SDC ファンダイビングマガジン

2016 10 No.71

日本シニアダイバーズクラブ
ＳＤＣ Japan
http://sdcj.cside5.com/

2016　10　Oct.　No.71

CONTENTU

1　バディと安全に楽しくダイビング　江藤　征雄
2　「新入会員を囲む懇親会」に参加して　鈴木　一雄
国内ツアーレポート
4　奄美大島ミステリーサークル観察ツアー　江藤　征雄
6　沖縄粟国島＆本島ツアー　福田　孝子　他
8　新艇　小笠原丸で父島、母島ツアー　井上　宏　他
12　大方先生と見た奄美ミステリーサークル　島尾　愛子
13　「まだ潜りたい会」初ツアー　沖縄・伊江島　村上　愛子
14　礼文島、利尻島、宗谷岬　山本　伸子
15　南伊豆　神子元島ダイブ　小山千香子　他
海外ツアーレポート
10　パングラオ島・アロナビーチ　宮本　節子
16　ボホールツアー　大隅　楠生
17　シーズンオフのパラオ？　島尾　愛子
18　ボネール（Bonaire）　山本　伸子
フイッシュウオッチング
19　メガネゴンベ　江藤　征雄
同好会だより
20　多摩・武蔵野ご近所の会　木村　満男
21　釣り仲間ができました　和田美代子　他
22　アウトドアーを楽しむ会のツアーレポート　宇留賀達雄
24　関西地区連絡会議＆呑和会第 50 回「グルメ」　宮本　節子
25　水中映像を楽しむ会　今枝　淳平
25　ＳＤＣミュージックサロン　海老原　新
その他　掲示板　お知らせ
3　公認ツアー補助金について　ダイビング計画
20　多摩、武蔵野ご近所のお知らせ　木村　満男
26　映像の会・まだ潜りたい会・ヴィンテージ　各会代表者
27　フリッパーの会　サンゴの森の集い　各会代表者
賛助会員コーナー
27　月刊　マリンダイビング　新　賛助会員
28　DAN　JAPAN　広告　新　賛助会員
29　賛助会員通信
31　Day Dream　広告
インフォメーション
32　あなたの行きたいツアーを探そう　ダイビング計画
35　編集雑感　広　報
36　写 真 館
金井 達雄 ・ 市川 雅紀 ・ 西川 愛一郎 ・ 森田 榮子

表　紙　クダゴンベ　岩﨑八重子
裏表紙　SDC 主要行事のご案内・ＳＤＣ紹介と入会のご案内

表紙に寄せて

699 岩﨑 八重子

白地に赤の格子模様のクダゴンベ。

赤紫色のウミウチワの中をあっちへ行ったりこっちへ来たり。

目の前に一瞬止まったのをパチリ　ホストが綺麗なウミウチワで満開でした。

撮影地 バリ島 トランバン

バディと安全に楽しくダイビング

648　　江藤 征雄

楽しかったね今日の海、さっきの魚何だろう？綺麗な色をしていたね、ちょっぴり名残り惜しいけど、そろそろみんなでエキジット。

深度を確認、残圧確認、バディも確認、ゆっくり浮上、ゆっくり浮上、吐く泡よりもゆっくり浮上、正しい知識、正しい減圧、終わりよければ全てよし。

これは、会員の皆さんよくご存じの減圧ソングの歌詞の一番です。減圧ソングは安全潜水についてのポイントを良くとらえています。

この中の「バディも確認」ですが、改めて申すまでもありませんが、バディシステムは安全潜水の基本です。現在、日本人がダイビングを行う場合、ダイビングインストラクターやスタッフ（以下ガイド）に案内してもらい、ガイドの後を集団で付いて行く、所謂ガイドダイビングが普通になっています。

現地では、参加者間で簡単にバディを組み、よく知らない方との組み合わせが行われることが多々あります。知らない海に行った場合は、現地の状況を熟知したガイドに案内してもらう必要がありますが、安全確保に関してはガイドにおんぶに抱っこではなく、自己管理が求められます。

初心に帰ってＰＡＤＩの教本を開くと『バディシステムとは必ずバディと呼ばれるパートナーと一緒にダイビングを行い、最初から最後までお互いが近くにいると言うシステムで、エントリーする前には、機材の装着やチェックを手伝い、深度、時間、残圧などに対する注意を促し、万一の緊急時にはアシストをします。正しいバディシステムを守ることでお互いに安全で楽しいダイビングが出来ると言う効果が生まれます』とあります。

通常時のことを、もう少し具体的に述べますと、エントリー前にバディと自分の場所を隣接して確保する。バディの器材装着を手伝い、正しく作動するし、同じタイミングで海に入り集合地点に向かう。水中でも、移動や方向転換するときに「移動」の合図をバディに送り、バディがどこにいるか常に認識する。自分の残圧チェックだけでなく、バディの残圧も時々確認する。潜水時間の経過、安全停止時間の確認をし合い浮上する。などが基本ですが、これらのことをいつも実際に行っていますかと問われると、ハイと即答できる方は少ないのではと思います。

また、誰とバディを組むのかということは、とても大切なことですが、実際には条件を特に考慮することもなく、その場にいる人の間で簡単に割り振れているため、形だけのバディとなっているケースが多く、相手への遠慮もありバディシステムの基本を実践することがおざなりになっていて、システムとしてほとんど機能していないケースが多く見受けられます。

バディシステムを杓子定規に受け止めるのではなく、相互に負担にならない形でツボを押さえて、楽しく実践できるようにする為に、気心の知れた友人（バディを組める人）と普段からやり方を話し合い、一緒に各地の海に行けることが理想です。

現在、ＳＤＣの会員数は約300名でダイビングのみならず、いろいろなことに経験豊かな方が大勢います。そして、気の合うバディを探すことが出来る場（下記）がたくさんあります。是非これらの機会を大いに活用して、バディを組める友人を増やして、ＳＤＣでのダイビングライフ及び各種同好会、ご近所の会の活動をエンジョイして頂きたいと思います。

ＳＤＣ会員の交流の場

（１）新年会　（２）総会　（３）関西地区懇親会
（４）中部交流会　（５）新入会員を囲む会
（６）各種同好会　―以下アイウエオ順―
①アウトドア―を楽しむ会　②ヴィンテージな会
③グループ・サンゴの森　④散骨友の会
⑤水中映像を楽しむ会　⑥スキー愛好会
⑦呑和会　⑧フリッパーの会
⑨まだ潜りたい会　⑩ミュージックサロン
（７）ご近所の会
①埼玉・元祖ご近所の会
②多摩・武蔵野ご近所の　③横浜・海を愛でる会
（各会の連絡先は事務局にお問合わせ下さい）

「新入会員を囲む懇親会」に参加して

２０１６年9月3日　　於：響　新宿サザンタワー店

レポート　ダイビング計画担当　766　鈴木一雄

今年も新入会員を迎えての懇親会を、昨年同様新宿の「響」という店で開催いたしました。
懇親会は、大隅会長の挨拶から始まり、しばし食事と歓談の時間としましたが飲み放題のせいもあり、それぞれお話が盛り上がって自己紹介タイムへの移行のタイミングが難しいくらいでした。

その後、役員の方々から新入会員の方々と自己紹介に入り和気あいあいとしながら、色々な質問が出たりと・・・激流での体験談、対照的なマクロの世界の話に奄美大島のミステリーサークルを見に潜ってきた報告や盛り沢山でした。

＜参加新入会員＞　会員番号順７名　敬称略
827 森沢昭二、831 七澤　清、842 神崎美治、
845 矢部善信、846 佐藤君子、847 橋本淳子、
849 市村真知子
＊＊＊以下、いただいた感想文を紹介いたします。

827　森沢　昭二
今年の総会に出席できなかったので、今回お誘いがありましたので参加しました。いつも諸先輩のお話を伺うと、これから先もまだまだ潜れるということを、実感します。
このような会はとても楽しいです。
最近は、富士五湖の一つである、本栖湖の　高所・淡水ダイビングを中心に潜っています。今後もいろいろな所に潜りに行きたいと思います。

831　七澤　清
おかげさまで大変楽しい時間を過ごさせていただきました。これからの参加がとても楽しみです。
ありがとうございました。

842　神崎　美治
先日はお世話になりました。帰りまで迷子になって、すみませんでした。
機内で大吟醸飲んでラウンジで４種類のビール楽しんで昼食会でもおよばれした幸せな一日でした。
勤務していた頃の大阪から東京への日帰り出張に比べるとこれこそ楽しいゆったりした小旅行。仕事の合間に行っていた弾丸ダイビング。SDC の会風にふれてこれからはゆっくりゆったり、家に帰ったら家族にやさしくなれるような心が豊かな楽しみ方ができそうです。フットワークは軽いほうなので皆様の後ろにくっついて出かけていけたらいいなあと、勝手に思っています。ご迷惑をおかけすることもありますがよろしくお願いします。
海あり県なのに府内でダイビングできない可哀想な神崎より。感想文になりますやら心配しつつ。お礼まで。

845　矢部　善信
９月３日は天気予報では、台風の影響で雨と覚悟していましたが、晴天に恵まれ軽やかに会場に到着する事ができました。
どの様な会員の方々が参加されるのか、少し緊張及び心配しながら参加いたしましたが、新会員懇親会が開催されると、会長の挨拶に始まり、緊張・心配

吹っ飛びました、また女性役員陣のダイビング話には圧倒されましたが、新会員の皆さんも、活き活きされているため、今回の「ＳＤＣ新会員懇親会」に参加でき大変良い体験をさせて頂きました。今後も機会があれば、色々な会にも参加させて頂ければ幸いと考えています。

846　佐藤　君子

　諸先輩方のダイビングスタイル･場所･本数には、ただただ感心するばかりです。
楽しく有意義な時間を過ごさせて頂きありがとうございました。ダイビング以外の色々なサークルにも参加したいと思っていますが・・・
今後、チョロチョロとついて行くかもしれませんがよろしくお願いいたします。

847　橋本　淳子

　総会から新入会員を囲む懇親会へと、またまた緊張して出席。　うん！？　大隅会長、ダブルのスーツから今日はストライプのカジュアルシャツ。オシャレ！　ワキアイアイと会が進み、お酒も進んでかスーっとしたステキな役員さんがゴロニャンだったのが可愛くて、ＳＤＣってなんだかステキだなあ！すごく楽しかったです。

849　市村　真知子

　初めて参加した新入会員を囲む会、とても居心地の良い時間を過させていただきました。ダイビングはビギナーですので、教えていただく事ばかりですが、役員の皆様のサポートが素晴らしいので、大船に乗った気持ちで次回から参加させていただきます。役員の皆様、有難うございました。

以上新入会員の方々の感想を頂きました。

皆さんやはり先輩会員である役員の方々の元気さや前向きな姿勢を強く印象持たれたようです。

会長が言われた通り、ＳＤＣはみんなで協力してダイビングツアーはもとより、様々な趣味の会、ご近所の会などに参加して盛り上げてクラブライフを楽しんでいくところと思っています。新入会員の方々も、色々な活動を通して知り合いを増やしながらこれからのＳＤＣライフを楽しんでください。

拙い幹事役でしたが、皆様の協力で楽しい懇親会になりありがとうございました。

＊＊＊幹事の雑感＊＊＊

やはりＳＤＣ女性陣のパワーは凄い～激流話で盛り上がっている様子は、ダイビング初心者の私には太刀打ちできません（笑）マクロとゆったりは男性陣のようです。
私は違うよ！という方はごめんなさい。
あくまで個人的感想です。

お知らせ！！

「会員企画公認ツアー」について、お知らせです！

6 月の総会で承認されましたが、会からの補助金制度が変更されました。

① ツアー幹事への「通信・雑費」補助金
　従来通り　5,000 円
② ツアー参加者への補助金（新規設定）
　参加一人当たり　1,000 円
　となりました。

実際には、ツアー実施後の「公認ツアー実施報告書（様式 4）」にて請求して頂くことになります。
幹事の方には、補助 1,000 円／人の使い方等参加者と相談して有効に活用お願いいたします。

不明な点があれば、ツアー担当役員までお問合せください。
ツアー担当役員　　766　鈴木一雄
　　816　高師美恵子

奄美大島ミステリーサークル観察ツアー

公認ツアー

2016 年 7 月 24 日～28 日
ツアーNo.1640　　幹事&レポート　648　江藤 征雄

1．はじめに

2012 年 9 月 9 日、NHKの「ダーウインが来た！」で放送されたミステリーサークルを観察するため会員 9 人で奄美大島に行ってきました。場所は奄美大島南部の加計呂麻島との間にある大島海峡。

地元のダイバーの間で 1995 年ごろからミステリーサークルが目撃されていたようで、奄美によく行かれる水中写真家の大方洋二さんも同時期に見たことがあったとのことです。当時は、どんな生物が何のために作ったものか分からず、まさにミステリーでした。

2011 年に大方さんが現地ダイビングスタッフと共に、このサークルが小さなフグによって作られていることを発見し、水中生物の研究者や水族館の研究職員等専門家に相談され、東京国立科学博物館の松浦啓一博士（フグ目分類の第一人者）が、このフグが他のフグ類と異なる新種であることを明らかにしました。そして、2014 年に「アマミホシゾラフグ」と命名し新種に登録されました。名前は、美しい奄美の自然を感じられるように体にある多数の白い班点を奄美の夜空に輝く無数の星になぞらえ命名したとのことです。

さらに、米ニューヨーク州立大国際生物種探査研究所が毎年世界で発見される約 18,000 種の新種の中からユニークな生物を選出する「世界の新種トップ 10 」の 2015 年度版にこのフグを選出しました。日本から選ばれるのは初めてで、まさに快挙と言える発見となりました。

2．ミステリーサークルを見たぞー！

写真はダイビング最終日の 27 日、前日までのガイドに代わりベテランのショップ店長の案内で「嘉鉄」ポイントに行き水深 13m 程の砂地でフグが製作中のミステリーサークルを撮影したものです。完成度は約 90%ということで、かなり形が整っていて、仕上げ作業に一生懸命になっているフグを間近でじっくりと観察することができました。

フグの体長は約 12ｃｍサークルの大きさは直径約 2m、日本の成人男子の平均身長は 167ｃｍなので、体長（身長）比で人間の作業に換算すると直径約 28mの大きさとなります。フグにとって 2mは如何に大きいかが分かります。

見ていると、外周の山と谷の、谷の部分に身を沈め体とヒレを使って砂を山側に巻き上げて形を整えています。まるで除雪車が雪を道路の両脇に排除しているようで、雪ならぬ砂塵を巻き上げ一生懸命作業している姿にはエールを送りたくなります。何度見ていても飽きません。

時々、上から全体の出来栄えを俯瞰して、直したいところを見つけて形を直したり、サークル内のごみをくわえて外に出したり、休む間もなく作業しています。作り始めてから完成するまでに約 1 週間はかかるそうです。

ところで、何のためにこのようなものを一生懸命作るか？ですが、目的は産卵床をつくることで、立派な産卵床を作り中央部分にメスを呼んで、産卵してもらう為です。出来の悪いサークルだとメスに振られてしまい折角の苦労が水の泡になるため、真剣に作業を行っているのです。

まさに「男はつらいよ！」です。
私たちがサークルを取り囲む形で見ていると時々威嚇の為だと思いますが、すぐ近くまで近づいてきて「邪魔するなよ！ 」と言わんばかりの顔をして戻って行きます。なんとも可愛いしぐさです。

今回はサークル作りの観察ですが、サークルが完成し、メスに気にいられ目出度く産卵をしてもらうと、卵が孵化するまでの１週間、オスが卵の世話をするそうです。働き者ですね。

魚がこのような造形作業を行って産卵床を作ることは世界的にみて他に例がない珍しいことなので、次回は、３週間ぐらい奄美に滞在し、サークル作り～産卵～卵の世話～ハッチアウトまで通して観察出来たら面白いと思いました。

下の写真は、ミステリーサークルをバッチリ観察出来て船に戻り、みんな笑顔で「ミステリーサークルを見たぞー！」と喜んでいるところです。

ダイビング終了後、ダイビング施設の直ぐ近くにある、生演奏が聴けるカフェ&バー「いそしぎ」で遅い昼食をとり、よく冷えたビールを飲みながら、ミステリーサークルを観察出来たことを喜びつつ、奄美の歌などを聞きくつろぎました。

３.アクシデントの発生

今回のツアーでは２日目にヒヤリハットのアクシデントが発生しました。現地ショップのマリンステイション奄美は、4～6 年程前に５回ほど利用したことがあり、設備が整ったショップと記憶していましたが、経営者が変わりダイビング用施設はそのままでしたが、ショップ事務所の建物は撤去され、当時のダイビングスタッフは誰もおらず、様変わりしていてびっくりしました。そして、初日に来たダイビングスタッフ（非常勤）から、「今日は私１人で船長兼ガイドをします」と言われたので、こちらは９人それを１人で面倒見るのは安全上問題なので、応援スタッフの派遣をショップ店長に電話でお願いし、２名のスタッフで嘉鉄と安脚場でダイビングを行いました。２日目の朝、施設に行くと今日は応援スタッフの都合が付かないので１人ですとの事。昨日と同じように２人で対応して貰うように要求しましたが、手配出来ないとのことなので、バディを軸に皆で注意しながらダイビングすることとしポイントに向かいました。

１本目のエントリー時、最後になったＡさんが遅れたことで慌てて、入水時レギュレータからエアが来ないと思い込み、もたついている間に流され少しずつボートから離れて行くためパニックになり、オクトパスに切り替えて呼吸をした際に肺に海水を吸い込んでしまい苦しくなって、まだボートにいたガイドに助けを求めました。ガイドは急ぎＡさんを船に引き上げ、ボート下の海底で待っていた全員を船に呼び戻し、近くの漁港に急行しました。ガイドが携帯で救急車を手配していたので、既に救急車は港に来ていて近くの病院に救急搬送されました。

病院で検査を受けた結果、肺に海水を大量に吸い込んではいなかったことが分かり、検査を終了した頃には元気を取り戻し安心しました。

ダイビングは楽しいだけではなく危険と隣り合わせであることを改めて実感し、普段やり慣れた当たり前のことでも、安全に対する十分な配慮を払う必要があることを痛感しました。

全体としては、アクシデントはありましたが大事には至らず、減圧ソングの歌詞のように「終わりよければ全てよし」と言えるツアーとなり、全員揃って無事に帰ることが出来て良かったです。

４．ツアーに関する参考情報

①現地手配：ST ワールド社（賛助会員）
②ショップ：マリンステイション奄美…実質運営はエンドレスブルー（スタッフが少ないので利用時は事前に対応スタッフの確認が必要）
③宿：民宿ユートピア（瀬戸内町清水）。部屋は洋室と和室あり。食事は新鮮な地魚が食べられる。バス（2 か所）・トイレ（ｳｵｯｼｭﾚｯﾄ）は共同。
④現地の足：空港及びダイビング施設間の送迎はショップの車が行ってくれます。

5. ツアー参加者

544 海老原新	545 海老原昭子	600 名倉三也子
619 祖父尼倭子	631 森川正明	640 山崎利江
648 江藤征雄	717 一木信子	824 村山千恵子

公認ツアー

沖縄粟国島　＆　本島ツアー

2016 年 6 月 6 日～6 月 12 日

ツアーNo.S1604　幹事 S15 金子 弘之　レポート 302 福田 孝子　755 碓田 敬子

6 月 7 日那覇本島とまりんからフェリー粟国に乗ること 2 時間 15 分、 粟国島に到着しました。

初めての粟国島でのダイビングはこの時期に名物のギンガメアジのトルネードを楽しみに、ぷちアイランドの金子さんをガイドに、SDC の阿部千衣子さん、若佐勢さんと、わたくしははじめて。昨年に続き 2 度目の福田孝子さん、鈴木麗子さんいわく『まだまだ、今年のは小ぶりですょ～』とのことでしたが、初の私には充分、感動の連続でした。

ギンガメ以外にイソマグロの大群もコラボ、ナポレオンも登場し、タコの捕食に集中している姿を長い時間見ることができました。

透明度のよい海、珊瑚がとても元気で、何より海も魚もあまり人馴れしていない印象をうけました。粟国の海は、5 月の連休辺りから 7 月末頃がトップシーズンで、多くのダイバーが訪れるようですが、それ以外は一般の旅行者もこられるようですが静かな島にもどるそうです。

ですから、民宿の数も限られ、島には食堂もなく、もちろんコンビニはありません。

昔のよろず屋さん式の商店が一軒だけ、　ろうそくから、長靴、ビールなど何でも売っています。

そんな島ですから、夜は日没とともに真っ暗。満天の星、星のことは詳しくない私でも久しぶりに肉眼で天の川を見ることができました。また、滞在二日目の 6 月 8 日は『海神祭』暦の上では梅雨明けの日に当たる日で一年の五穀豊穣、無病息災、航海安全を祈願し、『ハーリー』（レガッタ

粟国島の海神祭は昔ほど大規模ではないそうですが、波止場の漁業組合では振る舞い酒と尾頭付きのお魚が出ていました。

私達ダイバーは、朝一番、潜る前にお神酒を頂き（舐めました）お塩をまき一緒に無事を祈願しました。

どれも貴重な経験、今回は 2 泊 3 日の粟国島来年はもっとゆっくりお訪ねしたいとフェリーに乗り込み本島へと帰ることになりました。

本島ではもう 2 日 、急な土砂降りをかいくぐりゆったりフォトダイビング、美味しいものをたべ、沢山笑い、素晴らしいツアーになりました。

755 碓田　敬子

粟国へは二度沖縄本島からギンガメを見に行き大群を見ましたが、粟国はギンガメの群れだけではなく、イソマグロの群れ等ダイナミックな海であることは聞いていました。

新年会の時に金子さんに粟国の話を聞き、イソマグロのトルネードの動画を見せられて、その場で粟国に行く話がまとまりました。

さらに本島でも潜ることにして「粟国&本島ツアー」成立、本島は粟国とは違ってマクロな世界です。

メンバーは女5人、ダイビングもアフターも賑やかな旅になりました。　302　福田孝子

参加者

302　福田孝子　　755　碓田敬子
572　阿部千衣子　　758　若佐　勢
646　鈴木麗子

後半10日(金)、11日は、本島に戻りダイビングです。粟国とは打って変わってマクロの世界。1.5㎝のクマドリカエルアンコウから始まり、チビウミウシ等多数。チョウチョウコショウダイの幼魚は今まで見た中で最小だったのではないかと…。チビちゃんになるほど透明感があり綺麗でかわいいけれど、老眼の進む私にはハードルが高い。でもカメラ派多数の5人組。フラッシュの嵐は想像どうりです。

お世話になったのは、マクロ派に人気のダイビングショップ「コーラル」の蓮尾さんと中野さん。最終日は、島内観光もお願いしていましたが、残念ながら梅雨開け直前の大雨で遺跡観光は叶わず、陶芸の里・ガラス工房巡りを楽しみました。

そして、今回の沖縄・粟国ツアーの貴重な思い出の1枚は、万座エリアで偶然一緒になった中村征夫さんとの記念撮影写真です。

646　鈴木麗子

個人ツアー

新艇　小笠原丸で父島、母島ツアー

恐ろしや亀の呪い

2016 年 7 月 2 日～13 日

ツアー№S1607 幹事 S15 ぷちアイランド 金子弘之　レポート 737 井上 宏　684 小林 孝子

7 月 2 日おがさわら丸の新船で 13 日まで 2 航海のダイビングを楽しんできました。

毎年の「ぷちアイランド」金子さんのツアーです。ピカピカの床、トイレ、洗面所回りのステンレスの輝きに驚き、最初に汚す快感を楽しみました。2 等船室は、一部屋が小さくなり、人と人の間に間仕切りが出来て、さらにその上が専用の荷物置き場になって快適さが増しました。これも世界遺産になった効果ですかね？

小笠原は陸も素晴らしく、ダイビング以外でも楽しめます。今回の目的はダイビングの他、昨年迷惑かけた地元の農園にお礼に行くこと、海亀(自然)の産卵の観察、ダイビングの 3 本柱です。

何と、長谷の農園の陽の下で(7 月 3 日午後 5 時)、小笠原オオコウモリ 2 羽を見たんです。明るい空を飛んでいるの見るとデカイ！島民でも昼間は殆ど見たことないのではないでしょうか？20 時過ぎ、境浦へ亀探しに出かけました。天然の亀の産卵探しって経験したことありますか？3 日は新月の前日、真っ暗です。波打ち際で亀の上陸の痕を見つけ、静かに後をつける。灯り禁止。そおおっと近づくが大きな穴へドスン。亀が産卵のため掘った穴へ落下。もっとまずいのは亀が中に在席中。甲羅の上でスッテンコロリ。亀からは後ろ足の砂かけ攻撃と呪いを掛けられました。期待していたシロワニはお留守。泊まりケータの船では寝床横のテントを捲ったままにされ体が冷える。今回は、おがさわら丸の新船竣工のため 1 週間ほど遅く小笠原に着きました。その結果、亀の孵化放流が見られることになりました。(個人的には放流には反対です。) ウェントロでエントリーして放流を待ってました。ところが子亀の泳ぐのは早いこと早いこと・・・・。

アッと云う間にカメラの前に。で、ピンボケです。トホホ・・・・。13 日、家について大失敗に気がつきました。ベランダのプランター、鉢 13 個の自動灌水器のセットを間違え、半分枯らしてしまいました。その上、プランター横に黒い影。土鳩に巣作りをされてました。卵が 2 個。

恐ろしきは亀の呪い。

それでも、ダイビングはムレハタダイ、コクテンカタギ、ユウゼン玉、オビシメ、イソマグロ、ギンガメアジ、マンタ、イルカ素晴らしいものでした。

（写真はぷちアイランド金子さん提供）

新おがさわら丸

684　小林 孝子

毎年好評の“ぷちアイランド”小笠原ツアーは今年、新艇の就航日にあわせて開催されました。“ぷちアイランド”の小笠原ツアーは参加者の都合で、島の滞在を決められるので便利です。父島＋母島の人、父島だけ、母島だけの人など様々です。私は母島だけの 6 日間を選びました。

母島の海は言うまでもなく素晴らしいです。上の写真が物語っていますので、今回は新艇おがさわら丸の報告をします。

高速化され、今までの片道 25 時間 30 分から 24 時間になり、東京出港時間が 11:00（今までは 10:00）になり遠隔地の人も利用しやすくなりました。父島発も 15:30（東京着　翌日 15:30）になりました。

乗船券の予約・購入がインターネットから簡単にできるようになり、今までのように並ぶ必要がなくなりました。

個室数・ベットが増えました。今まで 2 等は和室でしたが、ベットの部屋が新設されました。2 等和室は頭部に間仕切りができ、寝返りを打っても隣の人の顔が目の前にあるということがなくなりました(笑)。

私は今回、特 2 等を利用しましたが個室感はさらに高まり各ベットにテレビが設置されていました。特等室・スイート、特一等・デラックス、1 等室・スタンダードは高級感あふれ、小笠原の島の人が「小笠原で一番豪華なホテルは、おがさわら丸だ」と冗談を言っていました。

もちろん、船内はとても清潔です。

その他、気付いたことは船内は意外と寒く、羽織るものが必要でした。食事は 3 回（出港後の昼、夜翌日の朝）摂ることになりますが船内放送で「今日買ったおにぎり、お弁当などは今日中に賞味してください」と言っていました。やはり、食中毒などを心配しているのだと思います。

ともかく、快適な船旅でした。スタッフの方たちからは新築の家で生活を始めたようなドキドキ、ワクワクの雰囲気が伝わってきました。

乗船券の予約・購入方法

【その1】 小笠原海運へ電話して予約し、購入する
1. 電話予約　03-3451-5171
2. 振込用紙が届く
3. 振込
4. 搭乗券引換書が届く
5. 乗船日　搭乗券引換書をチェックインカウンターに提出

【その2】 小笠原海運へ来店して購入する
【その3】 東海汽船　竹芝支店で購入する
【その4】 旅行代理店で購入する
【その5】 インターネットで予約し、購入する
1. ホームページにアクセスする
2. 規約に同意する
3. 会員登録する
4. 登録確認メールが届くメールの URL をクリックする
5. 新規会員登録画面を閉じ、登録完了
6. 登録完了メールが届くログイン情報が記されている
7. トップ画面、空室確認から入る以降、画面に従いログイン・入力する
8. クレジットカードで決済する
9. 予約完了メールが届く搭乗券引換書が添付されている
10. 乗船日　搭乗券引換書をチェックインカウンターに提出

公認ツアー

パングラオ島・アロナビーチ

2016 年 5 月 17 日～5 月 23 日

幹事：305　宮内 弘人　　レポート：306　宮本 節子

リゾート：ロストホライズンビーチリゾート
ショップ：フィリピンファンダイバーズ
旅行社：ユーツアー

フィリピン・ボホール島と橋で繋がっているパングラオ島の南の海岸に位置するアロナビーチ！

関空・成田からは同日乗り継ぎが出来ず、マニラスティ。マニラでは夕食を日本食レストランにて各人好き好きなものを注文、各自払い。

翌日、マニラからボホール入り。空港から途中、国際空港建設地を眺めながら車で約 40 分の道のりでリゾートに到着。チェックインが基本午後 3 時からということで、順次用意できる部屋から案内ということになりました。取りあえず腹が減っては戦が出来ぬ・・・とランチタイム。といっても何人かの方は 1 ダイブに出かけるので準備です。その他の方は日差しが暑いのでビールタイム！

そして、本日総勢 16 名揃ってのディナータイム、近くに手配していただき、みんなで食しましたが、後の各個人への割勘精算が大変、たくさん飲む人もいれば全然飲まない人もいるので不公平にならないように・・・飲んだ気分がどこへやら！！

翌日からみんなでダイビング。バンカーボート 1 艘に 3 ガイド 3 チームに分かれて GO！

バリカサグ島までほんの 30 分で到着。

ランチは毎回レストランで朝に注文しピックアップしてボートに持ち込みます。最初は量が分からなかったので食べきれず、二回目から二人で一つをオーダーしてシェアしました。

2 日間バリカサグ島で潜り三昧！太陽に照らされサンゴが綺麗。ポイントはロイヤルガーデン、ブラックフォレスト、サンクチュアリ、ダイバーズヘブン。気持ちよく流れていて群れもたくさん！

翌日はパミラカン島へ、こちらの島に行く方が少く時間がかかった。風の影響もあるようで約 40 分・・・あまり行ったことがない島だったので、まあまあ・・・ポイントはサウスウエスト、サンクチュアリ、ウエストの 3 ダイブ。

最終日はパングラオ島のアルコ､ダナウでまったり。

滞在中に記念ダイブの方が 3 名、650 本の小林さん、1,250 本の河合さん、そしてツアー幹事の宮内さん最終日に 400 本。皆さんおめでとうございました。

リゾートは小さいながらもプールもあり、ジャクジーもありとダイビング後も寛げました。ショップがリゾートの敷地内、目の前というのもいいですね。

さあ、毎回のデイナーですが、多くの人数で一緒にというのはなかなか難しく、、、、リゾートレストランの前のビーチで予約して下さっていたので、2 日目も 16 名でディナー。

3 日目からは体調が悪かった方もおられ、好きなものを食べたい所に分かれてということになりました。

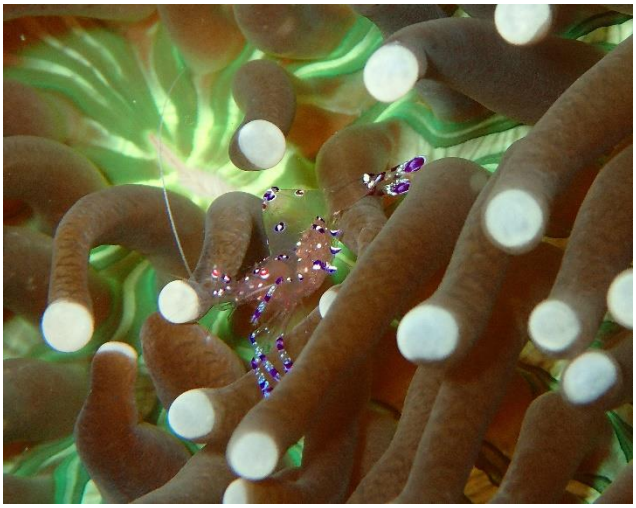
ビーチ沿いにはホテル、ダイビングショップ、レストラン､お土産物屋さんが所狭しと並んでいます。マッサージのおばちゃんもいます。食べるところにも不自由しません。

3 日目のディナー、私とご一緒した方は車で少し走った所にあるお洒落なイタリアレストランに、とっても美味しく、ワインも良く合いました。どれもこれも絶品！

4 日目は近くのビーチ沿いのレストランへ。海からの風を受けて気持ち良い。

最終日はバンをチャーターしてボホール市内までショッピングを兼ねて出かけようと、そのとき綺麗なスーパームーンにしばし心奪われ・・・そのショッピングセンターの中にある美味しいフィリピン料理のアドボをいただきました、これまたすごく美味しかったです。癖になるお味でした。

付き合っていただいたレナさん、有難うございました。



ご一緒した皆様、有難うございました。

幹事様、ご苦労様でした。

つぶやき

今回のレポートをツアー初日にツアー幹事より指名でお願いしたにも関わらず、ツアー幹事は現在も病気治療中のため(ツアー中も病気でした､後にわかったことですが、体幹近くの筋肉の痛みとこわばりで身体が動かず､病名もわかりました)､執拗にレポート提出を促すことはされませんでした！　そして何の連絡もなくレポートはついに出ず、皆さんの協力のもとで成り立っているのにとても残念！

また、ツアー参加に際し､｢ツアー参加確認書｣を提出しない人、論外です。ルールは守って欲しい！

参加者(16 名)

070　河合貞夫　184　岡本剛亮　305　宮内弘人
306　宮本節子　406　立木博信　470　池田孝雄
508　安積　信　535　小林純子　678　足立公平
691　佐々木喜代子　705　寺島衣子
735　道上　勲　741　小幡美枝　762　中西静江
787　岡　満男　805　吉田延子

個人ツアーレポート

大方先生と見た　奄美ミステリーサークル

2016年5月8日～5月12日

レポート　172 島尾 愛子

昨年9月のコモドクルーズで大方先生にまたお会いすることが出来た。その時に同乗した方たち数人で是非奄美に行ってミステリーサークルを見たいと話がまとまった。

NHK の「ダーウインが来た！」でご覧になった方も多いかと思いますが、ミステリーサークルをこの目で見たいと、大方先生を含めて私たち5人も期待を胸一杯に出発した。生憎のお天気で、「霧が晴れない場合は羽田に引き返す」と条件つき離陸だった。奄美大島についてからも濃霧で高台から海を見ることが出来ないほどで、出迎えの人が、奄美では珍しい経験ですよ、なんて変なコメントがでる有り様であった。

宿泊はネプスダイブリゾート、ダイビングサービスはマリンステーション奄美。

まだダイバーになりたての頃、奄美の北部で潜ったことはあるが、南部は初めてだ。空港から遠いのが難だが、海の中はとても楽しかった。

鳥取の砂丘を想像するような砂の丘がひろがっている所はとても印象深かった。

そして、奄美には私の好きなケラマハナダイが沢山いる。大方先生によると実はここの方が慶良間より多くみられるそうです。

加計呂麻島近くの海中はサンゴでギッシリ覆われていて、どこまで泳いでもサンゴだったのがとてもうれしかった。南西諸島ではオニヒトデの猛威にサンゴ礁が危機に瀕しているが、元気なサンゴを見るとほっとする。

最終日にいよいよ「清水」に潜ることになった。そして潜ってまもなくミステリーサークルが見つかった。感激です。

フグはいなかったが、あの小さなフグにしては巨大な、豪邸ともいえる産卵床があった。ちなみにそのフグの正式名はアマミホシゾラフグという。新種として認定された貴重な魚類である。

二本目の「嘉鉄」ではフグの産卵床作りも見ることができた。本当に健気である。完成に立ち会いたかった。

島では月桃 の花が咲いていて初めて見るがとても綺麗だった。もう一つの初めては、ハイビスカスのサラダ。ぬるっとした食感が癖になりそうで、道端のハイビスカスを見ると美味しそうにみえてきたから不思議だ。

宿では焼酎飲み放題メニューがあって、毎晩いろいろな銘柄を楽しみながら、大方先生に魚の生態の話を沢山うかがえてまたまた知識が増えた（！？）。

先生は6月に「奄美　生命の鼓動」というミステリーサークルを中心にした奄美の海の写真集をだされました。奄美に出かける前に見ていくと予習になって奄美の海がもっと楽しくなるかもしれません。

個人ツアー

「まだ潜りたい会」初ツアー　沖縄・伊江島

2016年7月4日～7月8日

幹事 132 岡野　博　　レポート 419 村上 あい子

「まだ潜りたい会」主催で、スローダイブツアーの幹事に、岡野さんが一番に名乗りをあげてくれた。

毎年夏にご自身の行かれている伊江島でのダイブが、この会の趣旨に合うと思い幹事をされた。
リゾートも良く、のんびりダイブだと伺い、私も申し込んだ。

7月4日成田第3ターミナル9時発、那覇空港行きのバニラエアーにて出発。

那覇空港到着後、マイクロバスが待機していて、一路本部港へ（昼食をはさみ約2時間強）本部港よりフェリーにて伊江島へ（約30分）。お迎えの車でYYYリゾートへ。

真っ白で、とてもステキなリゾートホテルだ。庭も広々として大きなプールもあり、プールサイドにはジャグジーやマッサージ機をそなえたサウナルームも完備。このリゾートはホテル棟とコテージがありホテル棟の部屋はすべてバルコニー付のオーシャンビュー。コテージは広い芝庭の中にあり、まるで1軒屋のよう。
1階はキッチン付のリビングダイニングルーム、2階はベッドルーム。三人一室の方はここを利用した。
1階のリビングはご迷惑だったかもしれないが、皆の集会所（いわゆる飲み会、おしゃべり会場）となった。

ダイビング機材はメッシュバックにつめておけば、ホテルのダイブショップの方が運んでいってくれた。

翌朝、我々は水着に着替えリゾート内にあるショップに向かい、そこから車で港に行きダイビングボートに乗り込んだ。

ガイドさん達も皆とてもやさしく親切で、丁寧にブリーフィングし、常にアンカーロープを下ろしてくれていた。

ダイビングは船の後方デッキよりジャイアントで飛び込む。この時もデッキに立てば、ＢＣは着せてくれるし、ダイビング終了時には、フィンをはずし、機材をすべて脱がせてくれるので、ラダーを登るのも軽々ととても助かった。

耳抜きが苦手な方も、アンカーロープがあるので、ゆっくり潜ってくればよいし、安全停止も楽にできる。ガイドさんもシニアの我々を心得ているのか、時々後ろを振り返りながら、ゆっくり泳いでくれる。

これぞといった大物や、珍しい魚がいる訳ではないが、魚類は多く、豊饒な海だ。特にケラマハナダイが根にたくさんついていて、ゆっくり観察できた。

コブハマサンゴという巨大な岩のようなサンゴもあり、地形も結構おもしろいし、サンゴもとてもきれいだ。サンゴの丘が果てしなく続いているようなポイントもあった。

水温は29℃～30℃。透明度は20m以上あったのではないかと思う。透視度が良いので快適。

こんなにゆっくりのんびりダイビングを楽しめるなんて、まさに私たちシニアにはピッタリ。

ここなら、いくつになってもまだ潜れそう！！
ここのリゾートの良さの一つは、食事がとてもおいしい。夕食は和食、洋食どちらか選べて、それもフルコース。皆お食事にも大満足。

リゾートライフを楽しみながら気ままにダイビングをする。こんなスタイルもシニア世代には良いのではないかと思った。

伊江島に来て2日目に、台風1号が発生しているという情報がはいって、いささか心配したが、お天気は上々、ダイビングにもあまり影響はなかった。しかし、帰りのフェリーが出るかどうか、帰る前日まで分からずヤキモキしたが、台風のルートが大部ずれたようで、当日予定通りフェリーが出航し、私達も予定通り帰宅することができた。4泊5日と短いツアーだったが、笑いの絶えない楽しい「まだ潜りたい会」にふさわしいステキなツアーだった。

＜参加者＞038　川上　秋子　　085　鈴木　清子
132　岡野　博　　324　山口　知子
419　村上　あい子　572　安部　智枝
640　山崎　利江

個人ツアー

礼文島、利尻島、宗谷岬

レブンアツモリソウの開花に合わせ　利尻富士　ごまふあざらしに会いに

（2016 年 6 月上旬）参加者 6 人（文まとめ　240 山本 伸子）

稚内で前泊した際一人居酒屋での【ウニ&ホタテ】の美味しかったこと！　（安部智枝）一度は行きたかった場所　礼文島のお花畑　利尻富士の雄大な景色　そして、ウニ　カニ　イクラ　美味しい食べ物　楽しかったです。（佐々木喜代子）南国育ちの私には北海道は外国みたいでした。またゆきたい。宗谷岬、日本最北端、心に残る思い出です。（川上秋子）最北端への旅は臨機応変コースが変わったにもかかわらず 6 人全員の意見がまとまり、大変楽しく面白い旅だった。（竹腰憲江）

アツモリソウ

昨年、積丹で宿がいっしょの旅人から礼文島、花の浮島の話を聞き来年は出かけようとみんなで決めていた。例年 6 月までスコトン半島の浜にゴマフアザラシもいるらしい。そして「北のカナリヤたち」、邦画に出てくる利尻富士の荘厳な姿、登山は無理にしてもお姿だけでもと各エリアから稚内空港に集合した。前日は礼文へのフェリーが欠航で心配した天気も当日から回復。毎日違った場所から利尻のお山を眺めスコトンは不在のゴマちゃんも途中の場所と宗谷岬の海で確認でき初めてのウニのカラ剥き体験と北の海の幸のお料理に味をしめ来年の奥尻ツアーを決め解散しました。

ただ一人参加の男性、向井さんには宗谷岬から札幌までオロロン街道をレンタカーの運転もお願いして、にぎやかな外野の女性を乗せ走ってもらいました。

利尻富士　↑　　宗谷岬　↓

賛助会員ツアー

南伊豆　神子元島ダイブ

2016 年月 8 月 25 日 26 日

幹事 S15 ぷちアイランド 金子弘之　レポート　770 小山千香子　413 野崎光子

7 月に八丈島へ出向きスキルをぷちアイランドの金子さんに見ていただき、その時のお話で**「南伊豆の神子元島の海の感じが良くなったならば連絡しますね」**とのお約束通り 8 月 9 日私に携帯の LINE に神子元緊急招集発令のメールが届いた！

運が良く見れても遠くに見える影ぐらいかな～と、期待半分の、半信半疑での 1 泊 2 日での参加ではありましたが、神子元島でハンマーヘッドシャークを目の前で見てしまったのです。遠くに見える影！？そんなことはありません、ラパスではボウフラのように泳ぐちっちゃなハンマーを上から見たのですが今回は違います！　その素晴らしいドデカイフォルムに感激！もっともっとハンマーを見たいと神子元島の海に、はまりそうな私です。

港から大型クルーザーに乗って 15～20 分ポイントに到着。動いている船尾から、パラシュート部隊さながら一斉にエントリー、チーム毎に移動。ハンマーを探しながらも、亀、カンパチ・メジナ・マダイ等々の魚影の濃さに驚きです。タカベとイサキが、壁になり滝のように降って来る様子には圧倒されました。

東京からわずか電車で 2 時間半の伊豆に、こんなにも驚きのポイントが有るとは！

「頑張った人にはご褒美が貰える海」と金子さんはおっしゃいましたが、更にご褒美を貰えるよう努力したいと思いました。

770 小山千香子

今年初めての神子元緊急招集がでましたので参加しました。初日はヒラマサやカンパチ、タカベ、イサキと魚影は濃いもののトリプル台風のあとで白濁りが入り透明度が物足りない神子元でしたが翌日は海も落ち着きしかも黒潮の分流が入り込み海へ飛び込むと青い、エントリーしてしばらくすると金子さんの動きが変わりハンマーを見つけたらしくと手を伸ばした方向へ泳げのサインが遂に出たのです。

青い海の向こうのタカベの群れの方向へ泳ぎ進むと、いました、いました今年初の神子元ハンマーがもちろん私のデジカメはハンマーヘッドをとらえバッチリ撮影にも成功。

イサキ、タカベのトルネードもあり、キラキラ光るタカベのおおきな群れの中にハンマーが群れを成してやってきたのは、ほんとうにしびれちゃいました。

とてもかっこいいし一瞬じぶんが魚になったような気もしました。

ハンマーのしらない人は危ない怖いと言いますが私はこの魚が、だいすきです

水温 24℃～28.6℃　透明度 20m2 日目は文句ないダイビングでした。　413 野崎光子

個人ツアー

ボホールツアー

2016 年 6 月 8 日～13 日

幹事＆レポート　005 大隅楠夫

新入会員を誘う企画で立てたツアーでしたが、企画した時期が 2 月と遅くなり、参加希望者が小松原さん 1 名だったので、まだ潜りたい会のメンバーに声をかけて平均年齢 76 歳の 6 名でツアーを実施しました。在籍する SDC の第一期会員 10 名の中 4 名が参加した最近では珍しいツアーとなりました（全員経験本数が 1000 本超え）。

1. 行程：初日はセブ泊り、次の日の早朝に高速船でボホールへ。帰りはボホールから空路マニラ経由で成田へ。ボホールでチェックインの時に、マニラでターミナル 3 に着くので、国際線のあるターミナル 2 迄シャトルバスで移動してくださいと説明がありました。Good Dive でそのようなこともあると聞いていたのであわてなくて済みました。

2. ダイビング：SDC 会員・富田恭子さんのガイド、現地人ガイドのサポート付きで安心して潜れました。9 日パングラオ、10 日カビラオ、11 日バリカサグ、12 日パングラオで計 10 本潜りました。私はカビラオのアマモの大草原とバリカサグの棚の上にいたニセクロホシフエダイの群れが印象に残りました。小物ではツマジロオコゼの動きが面白かったです。

3. 夕食：3 日間は SDC 会員・尾上未夏さんの案内で中華、創作フィリピン、有機野菜のレストランを楽しみました。デザートのドリアンのアイスが珍しいので試しましたが、美味しかったです。最後の 12 日はホテルのレストランでライブを聞きながらのんびりして、最後に、関西・立木さんお勧めのフローズンマルガリータを試しました。

4. 記念ダイブ：SDC の第一期会員 3 名が揃ってお祝いしていただきました。大西亀美代さん・1150 本、川上秋子さん・1250 本、私・1600 本。

5. 参加者の感想

①川上秋子：カビラオは 3 本潜ったけどもう 1 本潜りたいくらい良かった。バリカサグは 6 年前に黄金のバラクーダを見た経験があるので、今回は下の方にギンガメが見えただけで残念でした。

②坂東正朗：いつまで潜れるか分からないので、冥途の土産になりました。

③竹内千草：カビラオ・サウスウォールはとても気に入りました。アマモの上をゆっくりと海中散歩したり、濃紺のスプリンガーズダムゼルにも魅せられました

④大西亀美代：ハード＆ソフトコーラルがきれいだったことが良かった。バリカサグの 3 本目は強い流れで大変な思いをした。

⑤小松原勇次郎（SDC ツアー初参加）：気温、水温ともに暖かくて楽だった。親切・丁寧にしてもらってゆったり潜れたのが良かった。

＊Wi-Fi 事情：ホテルのフロントでは繋がりやすいが、部屋では繋がりにくいそうです。Good Dive のショップでは繋がるのでもっぱらそこでメール処理等を行いました。航空券の Web check in に関して、行きは出発前日に全員分を済ませました。帰りはホテルの部屋から繋がらないので Web check in は行いませんでした。帰りは、座席が決まっていれば特に特典がないのでこれで良かったと思います。

個人ツアー

シーズンオフのパラオ？

オフなんて嘘みたい！

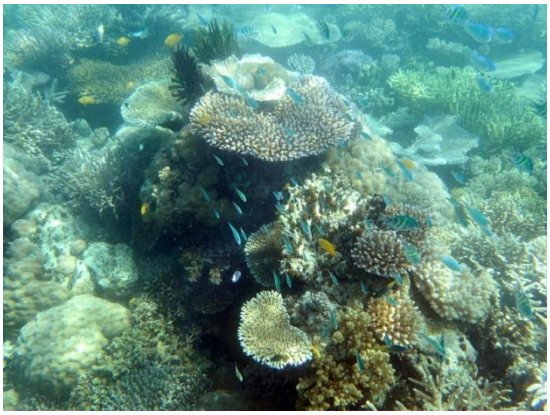
2016 年 5 月 21 日～6 月 1 日

レポート　603 氏家友枝　　172　島尾愛子

出かける前の情報では、そろそろ雨季に入る季節だから近場でのんびり潜るスタイルになるだろうということでしたが、ふたを開けたらとんでもない！

初日の1本目からニュードロップオフでハギの大群を追いかけて右へ左へと激しく動き回るグレーリーフシャークの群れを見て、その迫力に圧倒されました。連日お天気も良く、これでもオフシーズンなの？というパラオの海でした。

いつもはダイビングだけなのですが、今回初めてガラロン・スノーケリングツアーに参加してみました。北部方面 3 ヶ所のポイントでスノーケルを楽しみました。3 回目「ゲルルアンコーラルガーデン」。このポイントはまるで夢の中にいるのではないかと思うほど美しいサンゴの海でした。お天気に恵まれ、タンクを背負ってみるのとは違い、上から日の光に照らされた色とりどりのサンゴや、デバスズメダイの群れがまるで踊るように泳ぐさまをを眺めるのは本当に至福のひと時でした。又、帰りに寄り道した高台から眺めた海、サンゴ礁とインクブルーの海の素晴らしさが忘れられません。



今回の楽しみの一つに夕食がありました。2 人だけなので、何を食べるかは即決状態。色々なレストランへ出かけて食べてみました。どこもおいしかったのですが、「じゅうじゅう」という日本料理？の店がとてもおいしくて、特にステーキのおいしさは抜群でした。ただ、その店のマスターによると中国資本がたくさん入ってきて、とてもやりにくくなったそうです。

島尾さんの肝心の 3200 本記念のときホースがバースト。それでもみんなで祝った 1 本。Nrox にダイコンをセットしないでデコを出した 1 本等々、いろいろありましたが、本当にリラックスしてダイビングを楽しんだツアーでした。　　（氏家友枝）

今年初めてのパラオである。いつものブルーマーリンだったが、石浦さんが辞めて日本に帰ったり、他のガイドさん達も新しくなっていたりしてちょっと変化ありだった。

またホースが爆発してしまった。水深 20m、ガイドのひろみさんのオクトをくわえて浮上。予備のオクトに交換してもらって再エントリーして、無事に記念ダイビング。忘れられない 3200 本になった。

以前に PNG でもみかけたが、尾鰭に近い方の線が崩れているシチセンチョウチョウウオを何回かみかけた。これも何かのハイブリッドなのだろうかと気になった。

潮回りを気にしないダイビングもいいものだ。（島尾愛子）

個人ツアー

ボネール（Bonaire）

カリブのダイバーズ天国、フラミンゴの島

2016 年 5 月 16 日～5 月 24 日

レポート：240　山本伸子

オランダ領アンティル諸島、アルバ、クラサウ、ボネールの中でダイバーズ天国とスイス人から勧められたのは 15 年前だった。フラミンゴもいるよ！と聞いて気になっていた。やっと行けた。

トリニダード滞在後ボネールへ。移動日は直行便がなくクラサウのワイナリーホテルで一泊。2 時間半のフライトでカリブ海のワイナーホテルへ。
昼夜の寒暖差がワインつくりに適しているそうで清潔で空港から近くウエルカムワインもいただき快適だった。翌朝一番のフライト 25 分でボネールへ。

滞在はほとんど一週間単位で部屋とレンタカーとダイビングがセットになってる。
グローブは禁止。レンタル機材は豊富。セット契約でタンクは何本でも自己管理でフリー。島の東側は風が強く波もありウインドサーフィンのメッカらしく世界大会上位 5 人がここから出てるとガイドの話は自慢げだった。島の反対側で風と流れがさえぎられるのかポイントは西側に集中している。バディー同士でエントリー、残圧半分でリーフを引き返す形。Eat, Sleep, Dive スタッフのＴシャツにある。

60 余のポイントにレンタカーを使いバディーで。イエローストーンがエントリー場所。↑

↑　　フラミンゴ

↑　　ボートダイビングでうれしいお出迎え

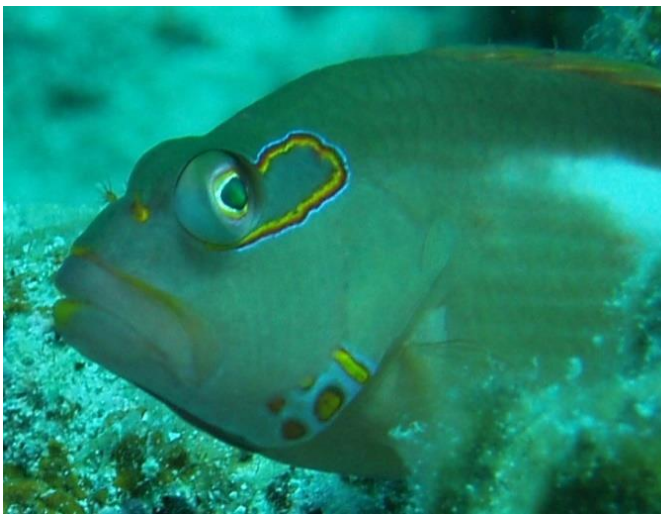
フィッシュウオッチング

メガネゴンベ

レポート　648　江藤 征雄

１．はじめに

皆さんこんにちは。今回自己紹介させて頂くメガネゴンベと申します。ダイバーの皆さんにはあまり注目されていませんが、観賞魚として結構人気があります。



２．名前の由来と特徴

所属はスズキ目ゴンベ科です。名前はメガネゴンベ、漢字で書くと眼鏡権兵衛です。メガネは外観を表すもので異論はありませんが、ゴンベには少し抵抗があります。名前を付けるとき「メガネ」だけでは格好が付かないので、昔、名前が無いお百姓さんなどによく付けた「権兵衛」を安直に付け加えたとしか思えません。まあ、「名無しの権兵衛」と言われるよりましかなと諦めていますが。

特徴はなんといっても、メガネをかけたような模様が目の周りあることです。自慢じゃないけど、フレームは金縁です。目はクリッとし、口の上にはふさふさした皮弁を付けて、首には洒落た蝶ネクタイを締めています。また、体側にある白の太いラインが特徴で、体長は 15 ㎝ぐらいです。顔がユニークなので水族館に来た子供達に人気があります。

私どもゴンベ一族にはクダゴンベ､サラサゴンベ､ヒメゴンベなど体形、ヒレの形、体の模様、色使いなど洒落者が多く、ゴンベ一族のフィッシュウオッチングをして写真を撮り、あなただけの「My ゴンベ図鑑」を作ると面白いと思います。

３．生態

主にサンゴ礁の枝サンゴ類の間で暮らしています食性は肉食で、小型の甲殻類や小魚を捕食し生活しています。

縄張り意識が強く、自分の住んでいるエリアへ不審者が入らないように、いつも少し高い見晴らしがきく場所に鎮座して周囲を監視しています。

姿勢を一定に保つため、肉厚でしっかりした胸びれを左右に広げて枝サンゴや岩の隙間に器用に突っ張り、不動の姿勢で周囲を見張っています。胸びれの突っ張り具合を見て頂けると、上手に安定した姿勢を保っているね！と感心してもらえると思います。

写真は勤務中の姿ですが、キリリとした鋭い目つきで、周囲を監視している勤勉な仕事ぶりがお分かりになると思います。

４．ダイバーの皆さんへのお願い

ところで、私はダイバーの皆さんの行動もよく見ています。以前から気になっているのですが、行儀の悪い方（ＳＤＣの方ではありません）を時々見かけます。写真を撮るのに夢中で、オクトパスやゲージ類を引きずってサンゴを傷付けたり、サンゴの上に平気でフィンを乗せ、移動する際に、サンゴを蹴とばして折ってしまい、ゴメンナサイも言わずにさっさと行ってしまう方達です。今度見かけたら足に噛みついて歯形を付けてやろうと思っています。

サンゴは今、オニヒトデやレイシガイダマシによる食害、開発による土砂の流入、海水温の上昇による白化などで危機的な状況にあります。危機に瀕しているサンゴを折らないように、くれぐれも注意してダイビングを楽しんで下さるようお願い致します。

多摩・武蔵野ご近所の会

2016年8月1日

レポート　427　木村 満男

今年も恒例の高尾山ビアガーデンで夕方4時から暑気払いと2次会の相模湖花火大会見学を開催致しました。

天気予報では当日雷と大雨の予報が出て開催が危ぶまれ都心は大雨なのに高尾山あたりは予想外に穏やかな晴天に恵まれました！悪天候予報のため、あの高尾山がガラガラでしたので散策グループは急きょ下から琵琶滝経由の上級者向け2号登山路に挑戦し、久しぶりに静かな山登りの心地よい汗と雰囲気を堪能して予定通りPM4時からの2時間宴会に入りました。ビアガーデンの中は悪天候予想にもめげず若者グループが多く、シニアーは我々だけかな？幸い見晴らしのいい席を確保でき、雨上がりの澄み切った夕方の順光、東京スカイツリーもはっきり見える見晴らしい景色に恵まれました。

多摩・武蔵野会初参加の813藍原さんをいれて七人飲み放題、食べ放題とおしゃべり放題の2時間はあっという間に過ぎ去りました。ＪＲ中央線事故で太田さん、豊田さん参加できず残念次回よろしく。

ビアガーデンにて

2次会会場の相模湖花火は、江藤さんご案内でＪＲ高尾駅に着いたら電車事故で遅れが出ていたことと花火見物人で相模湖湖畔まで人人人の波でしたが、今年も無事に2000円也の特別席をゲット出来、約2時間の頭上に咲く湖上花火を楽しみ、最後は湖畔を走るナイアガラ花火で幕引き。天候に恵まれた真夏のひと時をＳＤＣご近所の会の皆さんとご一緒出来たこと感謝します。また、来年も企画しますので皆さんの参加をお待ちしてます。

ナイアガラ花火

掲示板

多摩・武蔵野ご近所の会

Ｈ２８年の忘年会開催のお知らせです。

ＳＤＣの皆さん＆多摩・武蔵野ご近所の会の皆さんへ、10月号の掲載にお知らせちょっと早すぎて気が引けますが今年の忘年会も昨年暮れに盛り上がった新宿駅西口近くの「乃の木」にて開催予定です。

年末ぎりぎりの夕食会としてお時間取れる方ご一緒しませんか？詳細予定は11月中旬ころに再度お知らせ致します。

お一人様飲み放題2時間6千円位で12月27日（火）午後5時から午後7時までですご希望者で2次会のカラオケも計画しております。

多摩・武蔵野ご近所の会の方には再度メールでご連絡いたしますが広くＳＤＣ会員様はどちらの地区からでも参加大歓迎です。

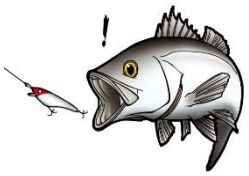
ご連絡下さい！

幹事427　木村　満男

釣り仲間ができました

2016 年 5 月 22 日 7 月 1 日

レポート　591 和田 美代子　817 船山 浩志



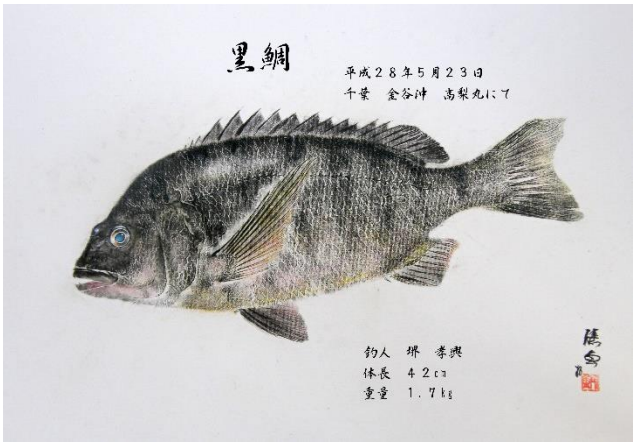
591 和田 美代子

今年の新年会で、ひょんなことから魚拓の先生をされているＳＤＣ会員の堺さんにお願いし、4 名(初心者 2 名)で釣り船に乗ることに。

第 1 回目は 5 月 22 日夕方、房総半島の浜金谷駅集合で翌朝 6 時金谷港出船。

当初、アジ狙いと思っていたら何故か船頭さんの独断（?）で黒ダイ狙いに。

内心「イヤ～初心者に黒ダイは無理でしょ・・」と思っていましたが、これが「大当たり！」　釣り師、堺さんの手ほどきで初心者でも黒ダイを釣ることができ、大満足の釣果でした。



船頭さん曰く、「定置網に黒ダイがついているので、来年来ても又釣れるかはわからない」との事でした。が、いったい海の中はどんな状態なのか、潜って様子を見たいなんて思ったりしました。持参したクーラーボックスに入りきらず、船宿で発砲スチロールを買って持ち帰り、美味しくいただきました。

第 2 回目は当初、奥多摩でにじます釣りを企画しましたが人数が集まらずに断念。前回と同じ釣り船を使い、今度はアジ狙い。釣果はアジ、サバ、カサゴ他多種。今回も初心者が結構釣れて本当に楽しかったです。これも釣り師、堺さんの指導のおかげ。参加者全員が釣れるのが、何よりです。

次回は 10 月 16 日の予定です。現在 8 名参加予定ですが、初心者は予約満杯です。　船釣り経験者で「初心者の面倒をみてあげるよ」っていう方募集しています！

817 船山 浩志

久し振りに釣りをしました。早朝 6 時から船が出ると聞いていましたので、遅くとも 9 時頃には帰って来ると勝手に決めていました。それが 12 時まで釣ると聞いてビックリ。

狙いは「黄金アジ」、その間釣れ続けたらクーラーボックスが溢れてしまう。なんて心配しながら始めました。（初心者でそんなに釣れる訳がないのにね）

釣り方はいわしをこませにしてアジをおびき寄せ、イソメで釣る方法です。イソメは掴もうとすると元気に逃げ回わりヌメヌメしてるので、指先が近頃益々不器用になった私には針に付けるのが一苦労でした。6 時間頑張った釣果はアジ 7 匹、サバ 2 匹と当初の思惑を大幅に下回りましたが、夫婦 2 人が食べるには十分な量でした（負け惜しみかな）。ご一緒したメンバー3 人はお上手だし、粘り強いので私の倍以上は釣っていました。

えさ付けが頻繁にあるので後半には両手の親指と人差し指をつってしまい涙の釣りになりましたが、6 時間はあっという間に過ぎ、腕に魚がかかった時のブルブルンときた感触を余韻に帰ってきました。師匠の堺さんはじめ皆さんにはお世話になりました。

アウトドアーを楽しむ会のツアーレポート

①山菜採りツアー　②紫陽花祭り　③霧ヶ峰ニッコウキスゲ・トレッキング　④奥多摩ラフティング

世話人　197　宇留賀 達雄　　766　鈴木一雄

§小海山菜採りツアー（2016年6月1～2日）

長年乗鞍高原の一瀬遊園周辺での山菜採りを実施してきました。今年は所を変え小海町の松原湖周辺での山菜採りです。

2 日間ともこれ以上望めない位の好天に恵まれ南アルプスの山々や、八ヶ岳を眺めることができました。初日は、1,500mほどの山中でのワラビ採りです。アップダウンが激しく、蕨もマダラでやや不満があったのですが、翌日は場所を変えフキ、ミツバ、モミジガサ、クレソン、セリ等が豊富に採れ満足な山菜ツアーでした。

◎№413 野崎光子

山菜取り今年は趣向がかわって初日は道なき道を頑張って登ったり下ったりしたのですが収穫に不満がありました。

昨日はしらないものやら採れてうれしいもの多種で行ったかいがありまた何回かの宴会本当に楽しかったです。

しかしＳＤＣは実にみなさん元気ですね。
いつまでも続きますように。いつものとこですが感謝しております。ありがとうございました。

（山菜取りの身支度に整えて）

◎初めてのお泊りツアー　№741 小幡美枝

初めてのお泊り山菜採りツァーとても楽しかったですお世話になりました。

最近の運動不足で思うように動けず、とにかくはぐれ無いよう車の近くで山菜探しをしていましたがそれなりに収穫があり帰宅後眠くならないうちに処理し冷蔵庫にいれましたが。
さすがに金曜日は洗濯後１日寝ていました。
皆様アクティビティで尊敬致します。

（早朝の松原湖）

§開成紫陽花祭り（2016年6月１１日）

◎田圃の中の紫陽花　№820　小澤良一

開成町アジサイ祭り散策お疲れ様でした。
最高気温 26℃の中、ただひたすら一糸乱れず？歩きましたね。

アジサイというと○○寺というイメージですが、田んぼの畔道のアジサイもいいですね（笑）
途中、マックスバリューでお酒を購入、酒匂川の河原でのソーメン、美味しかったですね！
それに、皆様の手料理も美味しかったですよ。やはり、アウトドアーは楽し～い！

◎素敵な時間　№831　七澤清

皆さん、楽しかったですね。
僕は、まるで子どものころにもどってしまった感覚でした。遠足に来て、しかも川原で本格的なソーメンと心のこもったお料理をいただき、とてもステキな時間でした。
全てが まごころなんですよね。いただいてばかりで感謝です。ありがとうございました。また、すぐみなさんに会えますように。がんばりまーす。(^^)

（開成の紫陽花）

◎久々の参加　№453 松山順子

久々に皆さんにお会いして楽しい一時でした。
新メンバーの方々の頼もしいこと～ＳＤＣ安泰ですね☆締めくくりの挨拶もせず失礼いたしました。
またよろしくお願いいたします。

§霧ヶ峰ニッコウキスゲツアー
（2016年７月25日～26日）

梅雨明け後の快晴を狙った筈が、今年は例年になく関東甲信地区の梅雨明けが遅く梅雨空での催行となってしまいました。

日本一のニッコウキスゲと言われ、車山肩からの霧ヶ峰高原は黄色の絨毯を引きつめたような素晴しい光景でしたが､鹿の被害で全滅してしまいました。その後電線柵等が設置され回復しつつあるのすが、昔を知っている光景からは程遠い景色でした。
でも、ニッコウキスゲ以外八島湿原に通じる高原にはヤナギランやマツムシソウ等の美しい花、そして何よりピンクのシモツケソウの大群落が咲き乱れ高原の素晴らしさを満喫しました。

翌日の美ヶ原高原は残念ながら本格的な雨と強風そして霧の為中止となってしまいました。

（車山肩のニッコウキスゲ）

◎素敵な時間　№450　竹内千草

嵐の中歩きたかったなんて、木村さんは若いね。
私は２日目歩かなかったのでホットしてました。
ニッコウキスゲがなくても、他の花いろいろ楽しめてよかったですね。シモツケソウの群生がいちばん印象深かった！あのそばまで行きたかったです。
又よろしくお願いします。

（八島湿原のマツムシソウ）

§奥多摩ラフティング&バーベキュウ
（2016年8月４日）

ラフティングのショップに着いたら大勢の若い女の子で一杯！びっくりしました。大学の野球部のマネジャーの集まりとか。うだるような暑さも水辺に行くと一変、汗も引きました。
若者に囲まれての多摩川の渓谷での水遊び、そしてバーベキュー。楽しい一日でした。

（若者に囲まれて）

◎またよろしく　№817　船山浩志

今回お世話様でした。一日十分楽しませて頂きました。川に落っこちプカプカ流された時は気持ち良かったですね。バーベキューもビールも美味しかったです。又参加する時も宜しくお願いいたします。
有難う御座いました。

（渓流を一気に１）

◎またよろしく　№812 松尾幸代

本当に楽しい一日を有り難うございました。
一日中笑って、体を動かして、とても健康的な時間でした。お世話頂き有り難うございます。
今後ともよろしくお願いいたします。

（渓流を一気に２）

関西地区連絡会議　＆ 呑和会第５０回「グルメ」

2016 年 6 月 28 日
世話役　306：宮本節子

＜関西地区連絡会議第 6 回＞

今年もこの時期がやってまいりました!
恒例になり 6 回目。今年の公認ツアーもまだ実施中ではありますが、いつもの会場で来年の公認ツアーを誰が何処へどうしていくのか？！　を話し合おうというものです。
すんなりとは決まらないだろうなぁ~という予測も嬉しい当て外れ・・・・積極的にみなさんで資料や行きたい場所等を持ち寄っていただき、公認ツアーをいくつか出すことが出来そうです。誠に嬉しい限りです。
いくつかツアーを出すことによって、なかなか日程のタイミングが合いにくい方にも一つでもツアー参加できるものがあればと・・・また、入会間もない方にも参加いただき交流を深めていきたいと思っています。
勿論、関西地区だけではなく、関東方面の方々ともお会いできる良い機会だと思っております。

下記 5 つの公認ツアーの予定が決まりました！

1 月　河合さん　インドネシア・バリ島
　　ムンジャンガン
4~6 月　池田さん　トゥバタハリーフ
　　クルーズ
7 月　安積さん　　インドネシア・メナド
10 月　道上さん　　宮古島
11、12 月　　宮本　ニューカレドニア離島

詳細はこれから詰めていただき、10 月の会報から順次掲載できるようにしていきたいと思っています。幹事を引き受けて下さる皆さん、ご参加いただいた皆さん有難うございます。

続いて、北新地方面に向けて呑和会第 50 回開催場所へと徒歩にて移動です。

＜呑和会第 50 回「グルメ」＞

今回は呑和会発足当時に利用したステーキハウス！北新地に近く、堂島川を眼下に夜はネオン夜景が綺麗に見えます。今回で利用は 3 回目！
呑和会第 50 回目という記念すべき日なので、発足当時に戻って気持ちも新たに・・・
さぁ~フレンチ仕立てのコースでステーキをいただきます。また、ワインが程よく口に会います。
会半ばには会議に参加されていなかった方達にツアー予定の報告をしました。久しぶりに参加された方達はツアーの参加申込みをしたり、仲間とのダイビング談義に花が咲きました・・・飲む食う喋るは今日も健在で、賑やかなそして楽しい時間が流れました。
コース最後のデザーも出て、終わりになりますが、いつまでも別れがたく話しに夢中です。
会議からご参加の皆さまには長時間有難うございました。

参加者(15 名)

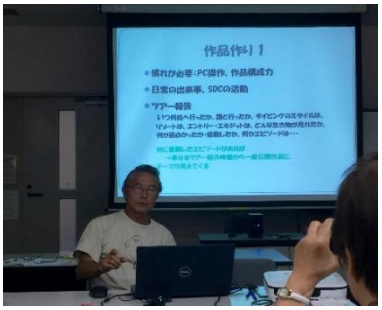
070	河合　貞夫	123	河村　啓子
181	平山　英子	305	宮内　弘人
306	宮本　節子	470	池田　孝雄
508	安積　　信	556	田中　宏子
678	足立　公平	724	田中紀久子
735	道上　　勲	774	斉藤　満弘
795	塩澤真由美	805	吉田　延子
832	藤井　則芳		

水中映像を楽しむ会～勉強会

2016年6月20日
641　今枝　淳平

『水中映像を楽しむ会』の勉強会が板橋のいつもの例会場で6月の20日（月）開催されました。

午前中は有志が、それぞれ個人的に抱え込んでいる映像についての、あるいは作品作りについての諸問題を、解決する為に、その件についてのベテラン方から、パーソナルに教えて貰える貴重な時間であった。午後からは、大石さんの「フィルムで撮られた頃」の「モルディブの浅い海」。大隅さんがドラマチックにハナヒゲウツボが捕食するシーンを捉えた「面白水中映2016」。福田さんは、この6月に　栗国で撮られたばかりの作品を、高木さんはブナペン、レンベなど「インドネシア・メナド」リゾートで撮られた作品。　最後は、Biginの曲でおしゃれにまとめられた海老原さんの「セブ・マクタンツアー」などが、近況報告を交えて発表されました。



そのあと、大隅さんから「静止画と動画の使い方とシナリオ作り」をスライドを使って講義して戴き、作品のレベルアップには、まず自分のレベルを知り、ほか の方の意見をよく聞くことの大切さ、これからどう写すか？どういう撮り方をしたらいいか。どういう風に作品作りに取り組んだらよいか。　などなど、11月に行われる発表会に向かって熱心な討議があり『シニアダイバーたち』の集まりとは、とても思えない熱心さに毎度驚かされる1日でした。だから勉強会のあとの懇親会は、毎度『白熱』する。

勉強会の緊張感から解放 された皆さんが、タップリ飲み、且つ、食べられ、皆さん、ほぼ満足されておられているのではなかろうか。おかげで、勉強会とはいえ、私は、いつも楽しく参 加させて頂いている。（笑）

SDCミュージックサロン
サマージャズ＆懇親会

2016年7月30日
世話人　　544　　海老原　新

7月30日ミュージックサロンのメンバー8名が文京シビックホールで日本ポピュラー音楽協会主催の第48回サマージャズを聴きに集まりました。

開演15時、終演予定19時という長丁場です。長時間をじっとしていられるかと心配した人もいましたが、時間はあっという間に過ぎて杞憂にすぎませんでした。

出演者は次の通りです。

Orquesta Flores（ラテンバンド）
Little Glee Monster（ダンス）
ハクエイ・キムカルテット（4人編成のバンド）
Jammin'Zeb（a cappella）
今田　勝　（solo piano）
寺井尚子&小沼ようすけ（Violin & Guitar ）
森寿男とブルーコーツ（ビッグバンド）
北村英治
森口博子
樹里咲穂

それぞれが特徴のある演奏をして聴衆を歓ばせてくれますが、なかでも特筆すべきは4番目のジャミンゼブのアカペラです。4 人のメンバー全員が絶対音感を持ち、個々の音域の広さには驚嘆するものがあります。また、パンフレットには次のように記載されています。

「4人各々が個性的なソロシンガーであり、1曲の中でメロディーを歌うメンバーが次々に入れ替わるという、これまでにないスタイルで曲をカラフルに彩る一方、コーラスは不思議なほどに美しく溶け合い、柔らかな音色を奏でる。」

この素敵なメンバーは4曲を歌う予定でしたが、次に演奏を予定されているジャズピアノの今田勝が大遅刻。お蔭でジャミンゼブは時間を繋ぐために歌は十数曲に及び、大変お得な遅刻でした。

また、ヴァイオリンはデキシーでは使いますが、通常のジャズではあまり見たことがありません。しかし、寺井尚子の情熱的で圧倒的存在感のジャズヴァイオリンには皆を魅了するに充分でした。

ところで、この遅刻で終演時間が1.5時間も遅れてしまい、終演後に懇親会を予定していた我々は最後のビッグバンドを聴かないで退席しました。

懇親会は会場近くの中華料理店の個室で美味しい料理とおしゃべりで夜も更けていきました。

掲　示　板

第９回ＳＤＣ水中映像発表会

今年もやります！　是非お出で下さい。

日時：11 月 20 日（日）13：00～16：30
場所：調布市文化会館たづくり・映像シアター
調布市小島町 2-33-1　電話　042-441-6111
京王線調布駅・中央口改札広場口徒歩４分
会場は 104 名収容の映像シアターです。

今年も 15 本を超すスライドショー、ビデオ作品の上映が見込まれています。

発表会後には懇親会（予約制）を予定しています。懇親会参加希望の方は 11 月１日までにご連絡いただけるようお願いします。それまでにはプログラムもできる予定なのでお問い合わせください。

ＳＤＣ水中映像を楽しむ会　005　大隅楠夫

第９回「まだ潜りたい会」のお知らせ

大隅照子(№006)

皆様の関心も徐々に高くなりお陰様で毎回定員一杯でやらせてもらっています。
今はどんなに元気でもいずれはやってくる老化・・・
そうなってもこの会にいる限り参加者からの知恵をもらい、元気を取り戻して潜り続けられるかも！
今回のメインテーマは「マナー」であります。信頼され、可愛がられる爺婆ダイバーになるためには率先してマナーを守る事ではないでしょうか。
・自分に言われた良いマナー、悪いマナー
・自分から見た他人の良いマナー、悪いマナー
等を出し合ってマナーの向上を目指しましょう

＊日時：　11 月 7 日(月)　12：00～15：00
＊会場：新宿ライオン会館　6F
＊会費：5,000 円
＊定員：15 名位
参加希望の方はなるべく早く大隅まで申し込んでください。

世話役（大隅、坂東、高木、竹内）

ヴィンテージな会への誘い

年末恒例の「ヴィンテージな会」を下記要領で開催します。この会は会員同士が親しく語り、そして飲んで、相互にコミュニケーションを図る集いです。
アトラクションとして、ビンゴゲーム等も用意しています。余り SDC のツアーや集いに参加の機会が少ない方、未だ会に馴染めない新会員の方々、この機会に是非参加ください。

記

日時：12 月 15 日（木曜日）17 時 30～20 時 00 分
会場：新宿季膳房　　新宿区西新宿 2-1-1 新宿三井ビル３階　　電話 03-3345-5341
会費：6,000 円
申込：右記にメール又は下記電話で連絡下さい。　　Mail: toki-urg529@jcom.home.ne.jp
℡：　090-3109-8221
№197　宇留賀　達雄（ウルガ　タツオ）　　№026　良縁寺　悦子（リョウエンジエツコ）
№486　塙　　恵美子（ハナワ　エミコ）

フリッパーの会より

10 月・11 月開催の予定です。
＊10 月 12 日（水）メインプール⑧レーン
＊11 月 11 日（金）メインプール⑦レーン

時　間　　15：00～17：00
場　所　　辰巳国際水泳場
集　合　　1 階　ロビーに 15 分位前に
持ち物　　3 点セット　　スイムキャップ
ラッシュガード　ウエットスーツ
（寒がりな方）
費　用　　500 円

皆さんのご参加お待ちしています。
特に参加申し込みの必要はありません。

不明な点は 205　江田まで
sdc205eda@aqua. ocn. ne. jp

お知らせ

DANN JAPAN さん　P28.P31　参照
月刊マリンダイビングさんが
賛助会員さんに登録されました

月刊マリンダイビング／マリンダイビング Web

http://marinediving.co.jp
1969 年創刊のスクーバダイビングの専門誌として国内外の海の情報やダイビング器材、水中撮影機材、スキルアップ情報など、ダイビングに関わる、面白くてためになる情報を毎月 Web とともに紹介。
ただ今、お得な定期購読を受付中！
SDC 担当：後藤ゆかり
〒102-8612　東京都千代田区平河町 2-10-1
TEL:03-3222-0311　FAX:03-3222-0310
E-mail: md@marinediving.co.jp

グループ「サンゴの森」の集い

今年で 9 回目を迎えるサンゴの植付け活動は、9 月末～10 月初めにチービシで実施する予定でいましたが、メンバーの都合が合わず延期させて頂きます。
ついては、下記日時に次回の植付け日程及び今後の活動について打合せする場を持ちますので、グループ「サンゴの森」のメンバー並びにサンゴ礁再生活動にご興味のある方のご参加をお待ちしております。

日時：10 月 31 日（月）17 時～2 時間程度
会場：都内の食事処　　会費：5,000 円程度
（日時、会場等詳細は後日参加者にお知らせ致します）
討議事項：次回サンゴ植付け日程及び今後の活動方針、町田市主催イベント「まちカフェ」出展他。
新しい方のご参加を歓迎致します。会場手配の関係上ご参加頂ける方は早目に世話人までご連絡下さい。

世話人：648　江藤 征雄
Tel：042-700-0632
E-mail：yukioeto@jcom.home.ne.jp

広報からのお願い

写真をご提供ください。

表紙を飾る！
写真館に！
さかなに限りません！
こんな景色！
こんな事！
ねえ、見てみて‼
のベストショツトをお待ちしています

「Divers Helping Divers」

ダイビング保険だけじゃない、DAN の価値

ダイビングに行くために、SDC 会員の皆様はどんな準備をしていますか？

ダイビングは、水中で美しい景色を見たり、魚を観察したり、浮遊感を楽しんだり、など特別な体験ができる素晴らしい遊びです。
その一方、一定のリスクがあるのはご存知の通りです。
DAN JAPAN ではそのリスクをマネジメントするために、様々な情報発信やサービスを提供しています。

その 1 つが、**「メディカルインフォメーションライン」**（非緊急の医療相談）です。
会員の皆様からお問い合わせのあった潜水医学に関連した質問に、必要に応じて潜水専門医に協力を仰ぎながら回答するサービスです。

医師に照会する場合には 1 週間ほど時間がかかりますが、「自分の主治医はダイビングを良く知らない」「近くに潜水専門医がいない」など、悩めるダイバーから多くの質問が日々寄せられています。

「ツアーに参加するのに病歴診断書を求められたけど、どこで受診が可能なの？」「薬を飲みながらダイビングをしたいのだけど、大丈夫？」「手術の後、ダイビング復帰はいつから可能？」など、それぞれの質問にあわせて安全にダイビングを実施できるよう、医学的アドバイスを提供しています。

DAN JAPAN では潜る前の準備、もしくは潜った後の心配事に対応するため、会員の皆様には是非このサービスの利用をしていただきたいと考えています。

「Divers Helping Divers」を合言葉に活動する DAN JAPAN はダイバーのために活動する非営利の組織です。
そして、「楽しく安全なダイビング」は DAN JAPAN の活動の原点です。全てのダイバーが、事故を起こさないための情報に簡単にアクセス可能な状況を提供すること、万が一の事故が発生した場合には、必要な治療が提供できる環境を整えること、を通じて社会貢献を進めてゆきます。

安全なダイビングをするために、是非 DAN JAPAN にご協力をお願い致します。

賛助会員通信

タグの色違いは内容が更新されています

加 入 順

(株)P. I. T. ダイビングショップ＆ツアーディスク　S03

http://www.pit-diving.com
沖縄を中心とした国内ダイビングツアー全般をご案内可能です。飛行機を利用したプランだけではなく、小笠原や伊豆七島もお手配いたします。国内の移動の際にはお声がけください。
ＳＤＣ担当　：　松山
〒151-0064　東京都渋谷区上原 1-32-17　3Ｆ
℡　：　03-3466-6489
e-mail：travel@pit-diving.com

(株)スポートツアーズ　S14

http://www.sporttours.co.jp
パラオスポート号は MD 誌ダイブトラベル大賞、15 年連続 1 位受賞。12 月からは一押しポイントを移動し「最高に!」「感動的に!」楽しむクルーズにご期待下さい。
ＳＤＣ担当：西元
〒162-0053　東京都新宿区神楽坂 2-12-1-805
℡：03-6276-0550　099-227-0550
e-mail：divecruise@sporttours.co.jp

ぷちアイランド　S15

http://hwbb.gyao.ne.jp/petit/index.htm
ＳＤＣ担当：金子　弘之
〒141-0033　品川区西品川 2-7-16
℡：03-3495-7015　携帯　090-3409-8954
e-mail：hw729461@yk2.so-net.ne.jp

サンドウエーブ(アドミナル(株)　S26

http://locoplace.jp/t000231444/
ＳＤＣ担当：下川（ツアー、講習）
近藤（器材販売）
〒160-0023　東京都新宿区西新宿 1－16－10
小勝ビル２Ｆ
℡：03-3345-0201
e-mail：0333450201@warpfin.jp

GOOD ダイブショップ　S33

http://www.boholgood.com
ボホールエリアではまだまだダイバーの少ないカビラオ島がお勧めです。バリカサグ島ではダイバー規制が始まりましたのでダイビング希望の有無をご予約時にお伝えくださいませ。
ＳＤＣ担当：SDC#601 富田恭子 SDC#742 尾上未夏
6300　Graham Ave. Tagbiralan
cityBOHOL. Philippnes
℡：063-999-998-3205
e-mail：info@gooddive.jp

安良里ダイビングサービスＴＡＴＳＵＭＩ　S39

http://www.izu.co.jp/~arari
ＳＤＣ担当：代表取締役　高木辰元
〒410-3500　静岡県賀茂郡西伊豆町安良里 111-13
℡&FAX：0558-56-0703
e-mail：arari@izu.co.jp

(株)横浜カンパニー　S41

http://tripplan.jp/
キューバ、日々変わっております。お早目に。エスペランスでシードラゴン、とびきりサンゴのレディーエリオット、シーズンのシミランショートクルーズ、そして紅海クルーズあります
ＳＤＣ担当：永吉拓也
〒240-0022 横浜市保土ヶ谷区西久保町 36 番
℡：Fax：TEL:045-333-4200 携帯：090-9968-5710
e-mail：info@tripplan.jp

(株)ワールドツアープランナーズ　S42

http://www.wtp.co.jp
豊富な旅＆ダイビング知識を持つスタッフがそろう、ダイビングツアー専門旅行会社。世界を旅するダイバーの味方として皆様をお手伝いします！
ＳＤＣ担当：遠藤　光衛
〒105-0013　東京都港区浜松町 2-2-3
磯山ビル　5F
℡：03-5425-7711　fax　：　03-5425-7713
e-mail：info@wtp.co.jp

(株)ユー・ツアーサービス/ユーツアー　S43

http://www.u-diving.jp
東南アジアを中心にマニアックな方面を得意としています。勿論、ビギナーの方にも安心してご参加いただける方面も取り扱っています。お気軽にご相談下さい。
ＳＤＣ担当：村瀬慶美　黒田浩介
〒461-0001　名古屋市東区泉 1-17-38
リバーパーク泉 2F
℡：052-963-9500
e-mail：tabikikaku@u-tour.jp

さうすぽいんとダイビングサービス　S46

http://www4.ocn.ne.jp/~south-p/
ＳＤＣ担当：高嶺　守
〒907-0453　沖縄県石垣市川平 915-1
℡：0980-88-2277　FAX ：0980-88-2661
e-mail：south-p@wonder.ocn.ne.jp

デイドリーム　S47

http://www.daydream-dive.com
コロールからのデイトリップでは快適なトイレ、シャワー付き大型クルーザーで、ダイブ
ングを余すところなくお楽しみ下さい。
マクロ～超大物、様々なダイビングに対応します。
ＳＤＣ担当：遠藤（エンドウ）、公野（コウノ）
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-5-5
中日本ビル 3 階
℡、Fax：03-6661-7285
e-mail：palau-info@daydream-dive.com

（株）エス・ティー・ワールド　ダイブナビ S51

http://www.divenavi.com/
ＳＤＣ担当：阿部
〒150-0043　東京都渋谷区道玄坂 2-6-17
渋東シネタワー14Ｆ
℡：03-6415-8633
e-mail：abe_m@stworld.co.jp

レックスツアーズ　S52

http://www.lextours.com
メキシコ／バハカリフォルニア専門店の当社は 2016 年以降もラパス、イーストケープでのダイビングを格安でご提供しますが、２年前よりトンガ王国でのホエールスイム＋ダイビングを専門的に手掛けており、昨年よりキューバのダイビングツアー販売を復活しています。
ＳＤＣ担当：田淵　司
〒101-0047　東京都千代田区内神田 2-7-7
新内神田ビル２Ｆ
℡：03-5765-7010　fax ：03-5765-3173
e-mail：info@lextours.com

トラベルネットサービス(有)　S58

http://www.tns-travel.co.jp/
名古屋にある旅行会社です。ミクロネシア・フイリッピンを中心に名古屋に限らず成田・関空など出発地問わず手配可能です。
ＳＤＣ担当：森下　亮一
〒460-0008　名古屋市中区栄 2-12-12
アーク栄白川パークビル１Ｆ
℡：052-202-3939
e-mail：info@tns-travel.co.jp

おきなわ　トロピコ　S61

http://www.okinawa-tropico.com
皆様のおかげで創業 29 年になりました！沖縄那覇にあります、おきなわトロピコです。那覇から毎日慶良間諸島へ出航しております。午後の半日ﾀﾞｲﾋﾞﾝｸﾞや粟国、渡名喜島への遠征ﾂｱｰも有り！
ＳＤＣ担当：奥間　敬子
〒900-0113　沖縄県那覇市牧志 2-23-8
℡：098-867-5032
e-mail：letter@okinawa-toropico.com

ダイブドリームインドネシア　S66

http://dive-dream-indonesia.com
コモドとラジャアンパットをメインにインドネシアの海を知り尽くした弊社ガイド唐澤とアンディが皆様を安心ガイド致します。（他日本人女性イントラ３名在籍）インドネシアの事なら全てお任せ下さい。
ＳＤＣ担当：唐澤・水谷・上原
Jl. Danau Tamblingan No37, Sanur 80228,
BALI INDONESIA
℡：+62(361)270934
e-mail：info@dive-dream-indonesia.com

サンテクノ旅行企画　S67

http://www.santekuno.com/
名古屋の旅行会社です。ご要望にあわせ、東京
大阪、中部、福岡など全国からの手配も可能です。
行きにくいマイナーなところへは添乗も可能です。
お気軽にお問い合わせ下さい。
ＳＤＣ担当：外山一孝
〒458-0815　名古屋市緑区徳重 4-212
℡：052-878-3103 FAX：052-878-3104
e-mail：tour@santekuno.com

オーシャンビーチちゃたん（沖縄本島）　S68

http://www.oceanbeach-net.com
ＳＤＣ担当：藤田　勝弘（ふじた　まさひろ）
〒904-0114　沖縄県中頭郡北谷町港 10-20　１Ｆ
℡：098-936-7666
e-mail：ob-info@oceanbeach-net.com

（株）エーオーアイ ジャパン　S71

http://www.aoi-jp.biz/
デジカメ用防水プロテクターを大手カメラメーカーに供給する OEM メーカー。2013 年より BGRIue/アールジーブルーを立上げ水中ライトを中心としたオリジナル製品の展開を始める。
ＳＤＣ担当：久野 義憲（クノ　ヨシノリ）
〒221-0056　横浜市神奈川区金港町 2-1
パークタワー横濱ポートサイド 2F
℡：045-441-0125　FAX：045-441-0090
e-mail：kuno@aoi-jp.biz

新規賛助会員　ＤＡＮ　ＪＡＰＡＮ
（財）日本海洋レジャー安全・振興協会　S72

http://www.danjapan.gr.jp/
新しく賛助会員になりました！
事故を未然に防ぐための情報提供、万一の時のホットラインと保険、医療相談等のサービスを提供しています。入会手続きは約１週間。余裕をもってご入会ください。
ＳＤＣ担当者氏名：小島　朗子（こじま　あきこ）
〒231-0011　横浜市中区太田町４丁目 47
コーワ太田町ビル２Ｆ
℡・Fax：045-228-3066.045-228-3063
e-mail　:kojima@danjapan.gr.jp

公認 → 会員企画 → 会員が幹事となり、まとめ役として同行します
公認 → 賛助会員企画 → 賛助会員が企画募集し、ツアー、ダイビングに同行します
推薦 → 賛助会員＋現地ショップタイアップ企画 → アテンドは無し、幹事は旅行者の担当者です
概算費用基本 → 飛行機代、燃油込み、宿泊（2名1室）、現地送迎込み、その他は別途記載します

☎ ツアーによって内容が異なりますので、ホテル、現地責任者、ダイブショップ、キャンセルフリー（通常31日前）等詳細については幹事までお問合せ下さい

この色のセルは新規掲載です

【国内ツアー】

区分	番号	日　程	ツアー名 行先 （国名、日数等）	ツ　ア　ー　概　要 ＊ツアーの狙い　＊集合場所　＊参加条件 ＊ダイブ本数　＊食事　＊概算費用等　＊その他	概算費用	幹　事
会員公	1643	10.28～11.1	石垣島 5 日間 秋の石垣島を遊ぶ	この時期の石垣島は浅場のポイントが主。ハゼ、小物狙い　＊石垣空港集合解散(相談可)　＊6～7ボート＊食事なし　＊旅行社PIT　＊問い合わせは幹事まで	8.5 万	603　氏家友枝
賛助会員公認	S1612	10.17～ 10.21	ヨナラ水道 マンタ決戦！ 5 日間	西表島と小浜島の間にあるヨナラ水道をドリフトダイブで見るマンタの編隊は白砂とのコントラストが圧巻で一度見ると病み付き！＊石垣空港集合　＊初心者歓迎 ＊9 ダイブ　＊ホテル 4 泊　＊1 名から催行	18 万	ぷちアイランド S15　金子弘之
	S1701	2017 1.9～1.14	初潜り沖縄 与那国島 6 日間	体長 3m強の巨大のハンマーヘッドシャークの群れと泳ぐ至福の時を体感！大浴場完備！　これ病みつきです ＊羽田発着　＊8 ダイブ　＊全食事　＊1 名から開催！	30 万	ぷちアイランド S15　金子弘之

【海外ツアー】

会員公認企画	1677	11.1～11.8	レンベ 8 日間 インドネシア	レンベ海峡にポイントが点在、フォト派・マクロ派・ﾌｨｯｼｭｳｫｯﾁﾝｸﾞ好きにはたまらない生物の宝庫　＊関空・成田発着　＊12 ボート　＊リゾート滞在中全食事　＊シンガポール前泊　＊旅行社　ワールドツアープランナーズ	22 万	306　宮本節子
	1771	2017 1.21～1.27	ｲﾝﾄﾞﾈｼｱﾊﾞﾘ島 ﾑﾝｼﾞｬﾝｶﾞﾝ7日間	天然温泉の湧き出るリゾートに滞在、ワイドからマクロまで、初心者から上級者まで楽しめる　＊成田・関空発着 ＊12 ボート　＊朝昼食付　＊ユーツアーサービス	21 万	70　河合貞夫
	1772	2017 7.6～7.13	インドネシア ﾒﾅﾄﾞ・ｺｺﾃｨﾉｽ 8 日間	＊ﾌﾞﾅｹﾝ島周辺をメインにワイド派のダイビングを　＊成田・関空発着　＊11ボート　＊リゾートでは全食事付　*シンガポール前泊　＊ユーツアーサービス	22 万	508　安積　信
賛助公	S1678	2017 2.4～2.10	カンクン 7 日間	カジキスイム＆セノーテ＆カリブ海ダイブ　＊ビギナー可 ＊カジキスイム1日+セノーテ 2 ダイブ+コスメル島 2 ダイブ+遺跡観光付（オプションでキューバ観光可）＊食事別	35 万	サンドウエーブ S26　下川　誠
推薦企画	N1665	10.1～11.30 毎日出発	カリブ海の真珠 キューバでのダイビングと古の町を散策 8 日間	文豪ヘミングウエイが愛した古の町の散策と、ｶﾘﾌﾞ海でのﾀﾞｲﾋﾞﾝｸﾞ(3 日間／6 本ダイブ込)　*羽田発着　＊4 名～ ＊ﾊﾊﾞﾅでの終日観光＋ﾄﾛﾋﾟｶｰﾅ・ﾅｲﾄｼｮｰ＋空港ホテル間往復送迎付　＊離島での全食事	30.9 万～35.3 万	レックス ツアーズ S52　田渕　司
	N1652	10 月以降 毎日出発	リロアン マリンヴィレッジ 5 日間	日本人ガイドが複数常駐していて、1 人参加でも安心！フィッシュウォッチ派もフォト派も万全なケア大小 7 艇の船、多数のベテランガイドと機動力も抜群。＊9ダイブ　＊朝 4 昼 3 夕 4 食	10 万～	ワールドツアープランナーズ S42　谷岡　諭

区分	番号	日　程	ツアー名 行先 （国名、日数等）	ツ　ア　ー　概　要 ＊ツアーの狙い　＊集合場所　＊参加条件 ＊ダイブ本数　＊食事　＊概算費用等　＊その他	概算費用	幹　事
推薦企画	N1667	11.1～12.10 （毎日出発）	リロアン 9ダイブ付き 5日間	セブ島の最南端。マクロ天国でのんびり、まったりお殿様・お姫様ダイビング!!　＊成田発着　＊9ダイブ付 ＊全食事付　＊日本人ガイド複数常駐	9.9万	ワールドツアープランナーズ S42 谷岡　諭
	N1658	11.3～11.6	北リロアン 4日間 フィリピン	セブ空港から車で30分のアクアバディス利用。 浅瀬でレア物が次から次へ、日本人ガイド ＊成田発着　＊6ダイブ　＊全食事付	10.5万	ユーツアー S43 村瀬慶美
	N1672	11.5～11.14	アロールマウメレ 活火山＆マッコウ 7日間クルーズ	手つかずの自然、活火山、本当の秘境、マッコウ鯨漁の村の海へ！このルートでしかできない経験です。5名からの特別価格＊国際国内航空運賃含めたSDC特別価格（入海料別）＊全26本＊同性相部屋＊日本発着	33～35万	ダイブドリームインドネシア S66 上原・唐澤
	N1668	11.5～3.18 毎土曜発 複数日程	モルディブ クルーズ 8日間	マンタ・ジンベエ等の大物が高確率で狙えるツアー ＊成田発着　＊50本以上で1年以上のブランクが無い健康な方。＊15ボート　＊全食事付　＊キャンセル30日前　＊早期申込み割引あり（11月発のみ）	32万	ワールドツアープランナーズ S42 谷岡　諭
	N1692	11.8～11.15	マラパスクア 8日間 フィリピン	ニタリザメ鑑賞ツアー　＊成田・中部・関空発着 ＊AOW以上　＊最少催行2名　＊16本（内5本は早朝ニタリダイブ）＊朝食付　＊他日程も可（要問合せ）	20.5万	トラベルネットサービス S58 森下亮一
	N1646	11.11～ 11.20	アロールマウメレ 活火山＆マッコウ 7日間クルーズ	手つかずの自然、活火山、本当の秘境、マッコウ鯨漁の村の海へ！このルートでしかできない経験！ ＊国際国内航空運賃含めたSDC特別価格 ＊26ダイブ　＊5名からの特別価格	33～35万	ダイブドリームインドネシア S66 水谷・唐澤
	N1669	11.19～3.18 複数日程	ラジャアンパット クルーズ9日間 インドネシア	【奇跡の海】ラジャアンパットクルーズ　パヌニーヨット号 ＊羽田発着　＊18ダイブ　＊全食事付 ＊100日前申込み割引	34.8万	ワールドツアープランナーズ S42 谷岡　諭
	N1635	11.20～11.30 複数日程	キューバ ダイブサファリ 9～11日間	永吉現地発着で同行。世界遺産含む5都市観光、4～6ダイブ、ｷｬﾊﾞﾚｰﾄﾛﾋﾟｶｰﾅｼｮｳ、全食付、燃油のみ別　＊3名催行、初級者可　＊11日間(11/20、12/11、1/15)　＊9日間(4/29、5/6、5/13、5/20、6/3、6/10、6/17)	51万～61万	横浜カンパニー S41 永吉拓也
	N1647	11.26～12.8	ラジャアンパット 全島網羅11日間 ロングクルーズ	ラジャアンパッドの所以となる4島を巡る秘境ロングクルーズ、各海の違いをその目で！あのサンタクロースも保証 ＊5名からの特別価格＊国際国内航空運賃含めSDC特別価格（入海料別）＊全26本＊同性相部屋＊日本発着	52～55万	ダイブドリームインドネシア S66 上原・唐澤
	N1642	11.27～12.4	コスラエ 8日間 ミクロネシア	コスラエで唯一の日本人ガイドが海＆陸を案内、圧巻の珊瑚と大物との遭遇はミクロネシア随一　＊グアム前・後泊　＊成田・関空・中部発着　＊4日間11ダイブ ＊朝5昼4食	28.3万	ユーツアー S43 村瀬慶美
	N1671	12.22～ 12.28	パラオスポート号 パラオクルーズ 7日間	新月前の2日間だけのクリスマスイブに繰り広げる、数千匹のカンムリブダイの行進！＊成田発着 ＊15ﾀﾞｲﾌﾞ　＊全食事付	28.4万～	スポートツアーズ S14 西元君子
	N1670	12.31～1.7 1.7～1.14 2.4～2.11	成田発 ﾄｩﾌｨ 15ダイブ（7セルフワーフダイブ込） 8日間	日程限定！往路同日移動！秘境の地・パプアニューギニア！フィヨルドの海ﾄｩﾌｨの海を潜る！＊成田発着 ＊15ダイブ（7セルフワーフダイブ込） ＊朝5.昼6.夕5食　＊②34.1万～、③35.2万～	37.9万～	ワールドツアープランナーズ S42 谷岡　諭
	N1716	2017 1.7～1.15 2.11～2.19 3.4～3.12	ラジャアンパッド 7日間クルーズ	弊社ならではの良い所取りのクルーズ、ムレムレ魚群、歩くサメ、豊富な生物層、安定した海況です。5名からの特別価格＊国際国内航空運賃込みでこの価格（入海料別）＊全15本＊同性相部屋＊日本発着	37～39万	ダイブドリームインドネシア S66 上原・唐澤

区分	番号	日　程	ツアー名 行先 （国名、日数等）	ツ　ア　ー　概　要 ＊ツアーの狙い　＊集合場所　＊参加条件 ＊ダイブ本数　＊食事　＊概算費用等　＊その他	概算費用	幹　事
推薦企画	N1660	2017 1.10～1.31 複数日程	ボホール・ アロナビーチ 6 日間フィリピン	人気ポイントのバリカサグに近いｱﾛﾅﾋﾞｰﾁのﾌｨﾘﾋﾟﾝﾌｧﾝﾀﾞｲﾊﾞｰｽ利用でﾊﾟｰﾐｯﾄの取得も確立大。他にも、珊瑚や地形など楽しめます　＊羽田深夜出発/羽田又は成田着 *11 ダイブ　*朝食のみ　*日本人ガイド	12.5 万	ユーツアー S43　村瀬慶美
	N1701	2017 1.21～1.27	パラオスポート号 パラオクルーズ 7 日間	凄いぞ！凄いぞ！グラスランドに数千匹のカンムリブダイが集合！自然の神秘を見に行こう！　＊成田発着　＊15 ダイブ　＊全食事付	25.9 万～	スポート ツアーズ S14 西元君子
	N1710	2017 2.1～2.7 2.17～3.14 3.20～4.20	ボホール観光付 5 日間	ダイビングはもちろんボホール島観光付き早割プラン！ ＊成田発着　＊9 ダイブ付き　＊朝 4 回 昼 3 回 夕 3 回	9.9 万	ワールドツアー プランナーズ S42　谷岡　諭
	N1709	2017 2.4～3.25 複数日程	モルディブ クルーズ 8 日間	マンタ・ジンベエ等の大物が高確率で狙える＊成田発着 ＊ダイビングレベルは 50 本以上で 1 年以上のブランクが無い健康な方＊15 ボート＊全食事付＊キャンセル 30 日前＊土曜日発　＊早期申込み割引あり（11 月発のみ）	32 万	ワールドツアー プランナーズ S42　谷岡　諭
	N1712	2017 2.6～2.11 複数日程	西オーストラリア シードラゴン 6 日間	永吉同行。神秘のリーフィーシー＆ウィーディーシードラゴン狙い　＊4 ビーチダイブ　＊全食付　＊燃油のみ別 ＊5 名催行　＊水温 20 度　＊2/6、3/6 出発	37 万	横浜カンパニー S41　永吉拓也
	N1711	2017 2.13 ・2.20	ﾀﾋﾁ ファカラバ島 8 ダイブ 8 日間	期間限定！日本人ｽﾀｯﾌ滞在！ﾀﾋﾁ最後の秘境で潜ろう！＊成田発着＊8 ﾀﾞｲﾌﾞ付き＊経験 100 本以上、ﾌﾘｰ潜行、ﾄﾞﾘﾌﾄﾀﾞｲﾌﾞ、ﾃﾞｨｰﾌﾟﾀﾞｲﾌﾞ、正しい安全停止ができ中性浮力がとれ、ｴｱｺﾝﾄﾛｰﾙができる事。＊朝 5・昼 0・夕 5	36.1 万	ワールドツアー プランナーズ S42　谷岡　諭
	N1713	2017 2.19～2.24 複数日程	レディエリオット オーストラリア 6 日間	永吉同行。GBR随一のサンゴと透明度　＊2 月は水温 25 度、海亀孵化　＊5 月は水温 21 度、マンタ＆鯨シーズン ＊6 ダイブ　＊全食付　*燃油のみ別　*5 名催行 ＊2/19、5/28 出発	39 万	横浜カンパニー S41　永吉拓也
	N1702	2017 2.21～2.26	パラオスポート号 パラオクルーズ 6 日間	ダイバーなら 1 度はみたい、真っ白な砂地を埋め尽くす「数千匹のカンムリブダイ達！」＊成田発着 ＊11 ダイブ　＊全食事付　＊SDC 割￥5，000	22.5 万～	スポート ツアーズ S14　西元君子
	N1703	2017 2.22～2.28	パラオスポート号 パラオクルーズ 7 日間	「めざせ！カンムリブダイの行進！」予測日は 2/23-25！興奮のダイビングを楽しもう！ ＊成田、大阪、名古屋発着　＊14 ダイブ　＊全食事付 ＊SDC 割￥5，000	26.1 万～	スポート ツアーズ S14　西元君子
	N1705	2017 2.22～3.01	マラパスクア 8 日間	高確率ニタリザメ鑑賞ツアー＊成田・中部・関空発着　＊AOW以上＊最少催行 2 名＊16 本（内 5 本は早朝ニタリダイブ）＊朝食付＊他日程アレンジも可（要問合せ）	19.5 万～	トラベルネット サービス S58　森下亮一
	N1708	2017 3.7・3.13 3.18・3.28	タイ王国 シミランクルーズ 6 日間	【アンダマン海】シミランクルーズ ビックブルー　ハレルヤ号　＊食事：朝 4　昼 4　夕 4 回 ＊14 ダイブ　＊早期申込み割引　＊羽田発着	20.6 万	ﾜｰﾙﾄﾞﾂｱｰ ﾌﾟﾗﾝﾅｰｽ S42　谷岡　諭
	N1714	2017 3.20～3.25 複数日程	シミラン/スリン ダイブクルーズ 6 日間	永吉同行。クルーズ初でもお試し船 2 泊のみ　＊全 11 ダイブ　＊全食事付＊燃油のみ別　＊5 名催行　＊ソンブーン号 2 泊、ホテル 2 泊　＊癒しのシミラン＆大物リチェリューロック　＊3/20、4/3 出発	24 万	横浜カンパニー S41　永吉拓也
	N1706	2017 3.25～3.29	パラオ 龍馬号クルーズ 5 日間	イレズミフエダイの群れ＆カンムリブダイの産卵狙いスペシャルクルーズ　*成田発着　*フリー潜行、中性浮力、ある程度の泳力　*食事　朝 3 昼 3 夕 2＊下船前後のレックダイブ付き　延泊などアレンジ可能	26.8 万～	ユーツアー S43　村瀬慶美

区分	番号	日　程	ツアー名 行先 （国名、日数等）	ツ　ア　ー　概　要 ＊ツアーの狙い　＊集合場所　＊参加条件 ＊ダイブ本数　＊食事　＊概算費用等　＊その他	概算費用	幹　事
推薦企画	N1704	2017 4.1-4.7	パラオスポート号 ﾄｩﾊﾞﾀﾊｸﾙｰｽﾞ 7 日間	世界遺産トップ 8 位に選ばれている「トゥバタハリーフ」クルーズ船でしかいけない秘境で興奮のダイビング！ ＊成田、大阪、名古屋発着　＊16-18 ダイブ　＊全食付 ＊SDC 割￥5，000	30.7 万～	スポート ツアーズ S14　西元君子
	N1707	2017 5.10～5.30 複数日程	インドネシア トランバン 6 日間	お姫様ﾀﾞｲﾌﾞでﾋﾞｰﾁﾀﾞｲﾌﾞだって楽々。会員様にすっかりお馴染みのトランバン＊ｳﾐｳｼ宝庫、ｶﾝﾑﾘﾌﾞﾀﾞｲ、ﾋｶﾘｷﾝﾒ等　*成田発*無制限ビーチダイブ 3 日間*朝 4 昼 3 夕 3 ＊SDC 特典　ﾅｲﾄﾛｯｸｽ 3 日間無料(ﾗｲｾﾝｽ保有者限定)	15.9 万～	ユーツアー S43　村瀬慶美
	N1717	2017 5.20～5.27	コモド諸島 スペシャル企画 6 日間クルーズ	5 月満月週（大潮）廻りと魚影の濃いコモドを、コモドを一番知る弊社ガイドと人気カメラマン（鍵井氏）とお楽しみください＊5 名からの SDC　価格＊国際航空運賃込み（入海料別）＊全13 本＊同性相部屋＊日本発着	予定 価格 29～ 31 万	ダイブドリーム インドネシア S66　上原・唐澤
	N1718	2017 5.27～6.4	グルグルじんべえ チェンデワラシ湾 7日間クルーズ	泳がずともダイバー周りをグルグル回るジンベエ保証、透明度の良い中で写真撮り放題！水温 29 度＆高透明度＆美珊瑚の秘境＊5 名からの特別価格＊国際航空運賃込（入海料別）＊全15 本＊同性相部屋＊日本発着	予定 価格 43～ 45 万	ダイブドリーム インドネシア S66　上原・唐澤
	N1715	2017 7.12～7.22	紅海・チャーター ダイブクルーズ 11 日間	永吉同行。シャルムエルシェイク発船 7 泊 8 日＊全 18 ダイブ＊全食事付＊燃油のみ別＊ガザラ1利用＊ロープなし潜行、中性浮力要＊船チャーター＊10 名様より催行	38 万	横浜カンパニー S41　永吉拓也

☆　前号（70 号）掲載で継続募集中のものがあります。前号、ご参考の上、感じにお問い合わせください。
ツアー一覧に関するお問い合わせ、およびツアー計画書の提出先　766 鈴木一雄　816 高師恵美子

編　集　雑　感

★　八月前半は、リオオリンピックのテレビ観戦で明け暮れた。日本選手の命をかけた戦いには、見ていて胸が熱くなった。沢山の感動ありがとう。2020 年の東京オリンピックにさらに期待アップ。
余韻冷めない内に後半は、トリプル台風が日本中大暴れ、甚大な被害をもたらした。
日本本来の四季が薄れ、温暖化で増々亜熱帯化が進みこの先どうなるのかなあ。（阿部千衣子）

★　オリンピックのメダルラッシュに暑さも忘れ熱くなりました。戸惑いばかりの 71 号の編集作業でしたが、暑さのせいか？オリンピックで熱くなったせいか！？だんだん楽しくなって来ました。
地球が激動しているのを感じる今！4 年後、人生 2 度目の東京オリンピックも平和に迎えたいとの思いが強くなりました。（内芝範子）

★　数年前から視力低下を感じ、8 月に目の手術をしました。その為、今号の編集作業は出来ませんでした。しかし、他のメンバーのおかげで治療、回復に努め、今は少しずつ視力も落ち着いてきました。原因は元来の強度近視と加齢によるものです。年をトルことは健康体をトルことと実感しました。失ったものを追い求めても仕方がないことですが、今の自分を受け入れることに四苦八苦です。（小林孝子）

★　異常気象の夏、台風の夏、オリンピックで一喜一憂の寝不足の夏。気が付けばもう秋。
ミラーレスのカメラを持って、その気になっていた自分が「ちょっと変！　どうしてきれいな写真が撮れないの？」回答はすぐに出ました。そのカメラを持つだけの実力がない！　使用方法はシャッターを押す以外は何も解らない。ということで TG-4 を購入。さあ目標は「めざせ表紙の写真‼」（川瀬和恵）

こんな、ど素人が力を合わせて作り上げた 71 号です。温かい目で見守ってくださいね。

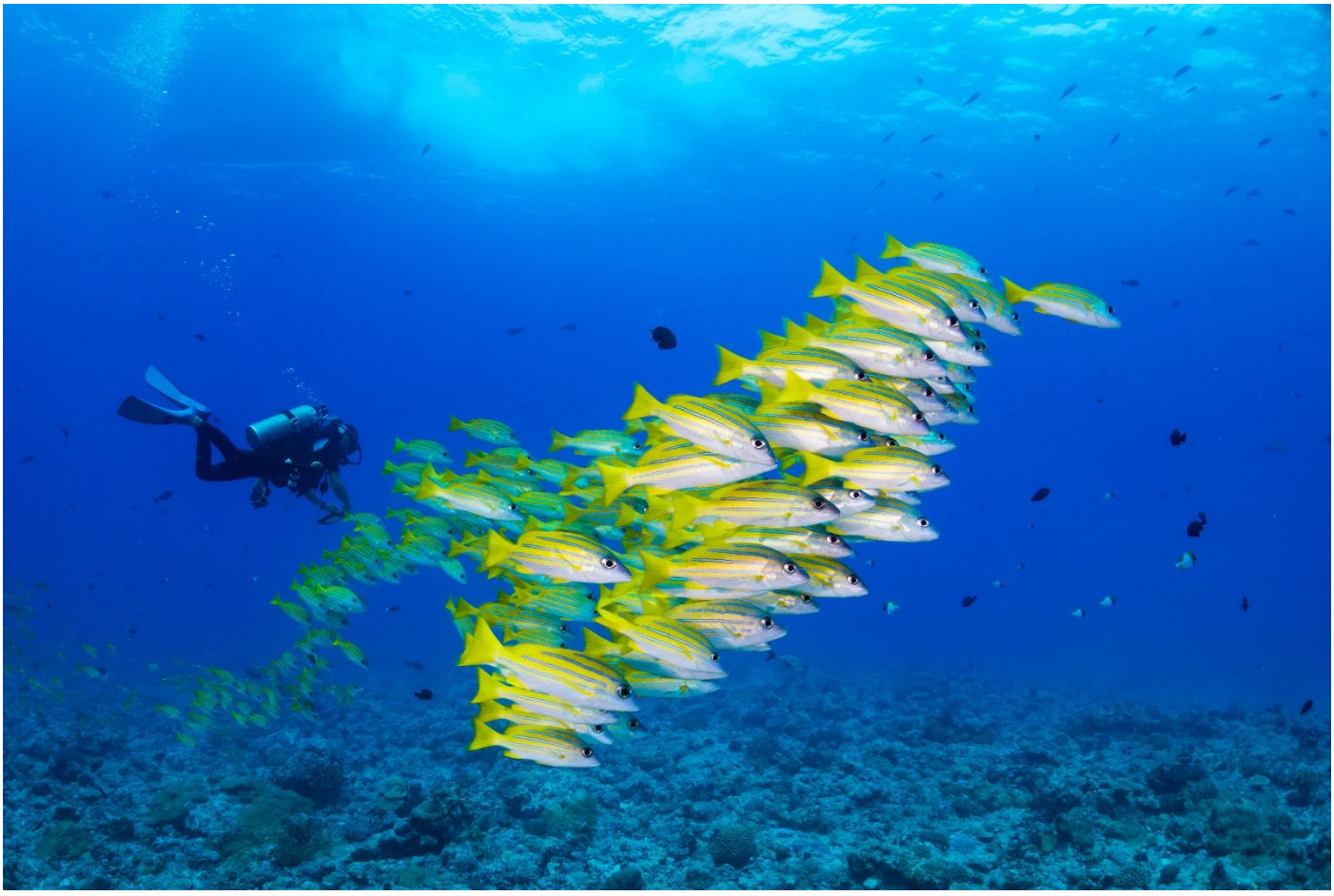
写　真　館

821　森田 榮子

ノコギリダイ
2016 年 7 月 12 日撮影
カメラ：OLYMPUS PEN Lite E-PL3
小笠原、父島近海にて

822　西川 愛一郎

パラオのニュードロップオフ棚上にいたヨスジフエダイの群れ
平凡な魚ですが遠近感と構図が決まった好きな写真です。
使用機材：
NICON RX100M2+INON ﾜｲﾄﾞﾎﾟｰﾄ+YSD1×2



390　金井 達雄

(約 10 年前北マリアナ諸島のロタ島での写真です。)
ロタ島は海の透明度が抜群で沈船の中も明るく楽しいダイビングでした。
(勿論ロタホールもとても素晴らしかった。)
カメラ：Fuji FinePix F40

838　市川 雅紀

　ギリアイル島のサンセット。
ダイビング、ビール、アラック、サンライズ・サンセット。
この島の楽しみはこれしかないんですよー。インドネシア・ロンボク島の左上にひっそりと有る小さな島です。
カメラ：ILCE－7 s
レンズ：Carl Zeiss の Planar 1.7/50

SDC 主要行事のご案内

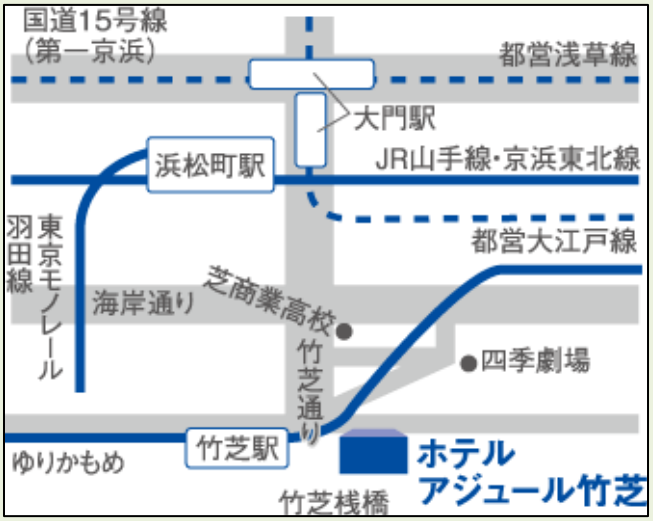
SDC 全国の集い

全国から参加する会員との交流を深め、また新しい仲間を見つける絶好の機会です。
多くの会員の参加を期待しています。

2017年新年会

日時：2017 年 1 月 29 日（日）12:00～16:30
会場：アジュール竹芝
東京都港区海岸 1-11-2
JR 山手線・京浜東北線・モノレール浜松町駅北口出口徒歩 7 分、都営浅草線・大江戸線大門駅 B1 出口より徒歩 8 分。東京臨海新交通ゆりかもめ竹芝駅より 1 分。
会費：1 万円

アジュール竹芝会場案内図



関西地区懇親会

日時：2016 年 12 月 4 日（日）
12:00～16:30
会場：大阪第一ホテル
大阪市北区梅田 1-9-20
大阪駅より徒歩 3 分
各線梅田駅より 3～5 分
会費：1 万円
＊皆様のご参加をお待ち申し上げております。
詳細：306　宮本節子まで

大阪第一ホテル会場案内図

SDC の紹介と入会のご案内

ＳＤＣはスキューバダイビングを共通の趣味とする任意の団体です。年齢は 30～90 歳代、地域は全国に広がっています。ＳＤＣでは新年会や懇親会等の集いや、数多くのダイビングツアー、雑誌の季刊発行を行うと共に、ダイビング以外の趣味の会、懇親サークル等様々な活動を通じて会員相互の親睦に努めています。現在、会員数は約 300 名で、更なる会の充実を図って行きたいと思っております。「安全潜水」、「個人責任」、「助け合い」など等クラブの行動原則を理解して行動して下さる方が入会可能です。入会希望の方は事務局までご連絡下さい。

日本シニアダイバーズクラブ事務局　〒252-0144 神奈川県相模原市緑区東橋本 2-8-25　阿久津省一方
携帯電話：090-4094-3179　　FAX 042-733-2326 E-mail s.akutsu1@jcom.home.ne.jp